



広報

朝来

あさご

2016

4

April

No.133

あなたが好きなまち・朝来市



あなたはまちの未来

ASAGOiNG なひと

あさご高校社会活動部

(31・32頁に関連記事)



高校生目線で
じぶんたちの
まちを考える

1日限定カフェ「菜の花」

●今月の主な内容

平成28年度朝来市の予算……………	2
朝来市保健センター・南但休日診療所が完成…	8
アコバス・路線バスの経路やダイヤを変更します…	10
市政フラッシュ／我がまち朝来再発見…	13
まちのわだい……………	16
情報掲示板……………	18
市職員の人事異動……………	22
らいぶらり……………	26
朝来市公民館だより……………	27
健康コーナー……………	28
市民のひろば／ASAGOiNGなひと……………	30
地域おこし協力隊「あさごいひと便り」……………	32

平成28年度 朝来市の予算

朝来市の平成28年度予算

予算総額

341億8057万円

一般会計 232億9000万円

特別会計 98億 940万円

企業会計 10億8117万円

平成28年度の朝来市の予算案が、3月29日の第17回朝来市議会定例会で可決されました。

今年度の一般会計予算は、232億9千万円。前年度まで実施していた保健センター等整備事業、学校給食共同調理施設整備事業やケーブルテレビ伝送路ケーブル化事業、朝来医療センターの整備等が完了したことから、昨年度と比較して約11割の減となりましたが、特別会計・企業会計をあわせた予算総額では、341億8千万円と、引き続き大型予算となりました。

市では、この予算をもとに、第2次朝来市総合計画で掲げる「あなたが好きなまち・朝来市」の実現へ向け、各種施策に取り組んでいきます。

今月の広報では、多次勝昭市長の平成28年度施政方針と、平成28年度予算の主な内容についてお知らせします。

《予算についての問い合わせ先》 財務課 ☎(672)6118

施政方針(要旨)

「最重要課題は人口政策」

朝来市の目下最大の課題は、言うまでもなく人口政策です。これは第2次総合計画の最重要課題であり、朝来市創生総合戦略を達成する上での根源的課題としても位置付けています。

朝来市創生総合戦略では、「ひと」が朝来市の創生の基盤となるとの視点で、朝来市を担い貢献していく「ひと」

をつくり、その「ひと」が魅力ある多様な「しごと」をつくり、その「ひと」と「しごと」が、希望を持ち、心豊かな暮らしを営める「まち」をつくり、その「まち」が、「ひと」を呼び込むという好循環の確立を目指して、朝来市の創生に取り組むとしています。

私は、朝来市創生における最優先課題は「ひと」に関する戦略であると捉え、その第2ステージの深化を図るためにも、「人財」の育成にこれまでに倍して注力しなければならぬと考えているところです。

人口政策の取り組みの結果、昨年末には、宝島社が発行する「田舎暮らしの本」で、第4回「住みたい田舎」ベストランキングが発表され、朝来市が総合一位となりました。朝来市に住む人にとっても、市外の人にとっても、あなたが好きなまちを目指して、各種の施策を実行してきましたが、このように「住みたい田舎」の総合一位となったことで、これまで取り組んできた施策をはじめ、朝来市が持つ地勢的な要素を含めたポテンシャルが客観的にも評価を受けたものと認識しているところです。この「住みたい田舎」総合一位という評価結果を、最重要課題である人口政策に対する大きな追い風として、朝来市創生に向けて邁進していきたいと考えているところです。

私は、「対話を基調とする心優しい温もりの市政」を市政運営の理念としておりますが、引き続き平成28年度においても、市民の声なき声を意識しながら、市民の皆さまとともに朝来市づくりに取り組んでいく決意であります。

国が示す創生事業の取り組み方として重要視している点は、官民協働、政策間連携、地域間連携と将来に向けた自立性の確保などを求めているところにあります。朝来市においても国などとの連携を図りつつ創生事業の深化を図るために、分野を横断した一体的な政策間連携を図れる創生プロジェクト事業を新たに立案す



るとともに、そのプロジェクトをより高い相乗効果と実効性を有する事業として推進するために、外部人材の活用を含めた推進体制の構築を図りたいと考えています。

これらの考えのもと、人口政策のさらなる推進計画でもある朝来市創生総合戦略を踏まえて、平成28年度の朝来市創生に向けた基本的な取り組みの視点を次の通りとします。

「朝来市を担い貢献する人財づくり」

将来の朝来市を支える人財を育成し、ふるさと回帰を促進させるために、グローバルの視点を持ちながらも、ローカルに貢献するグローバル

人財の育成を図る「朝来市創生人財育成プロジェクト」を新たに展開していきたいと考えています。

また、あさご暮らし応援課のワンストップ対応による移住定住の情報発信から移住相談、住宅施策の支援、空き家バンク登録、移住起業支援など、さらなる移住促進施策を強化推進するほか、出会いから子育てまでの切れ目のない支援を展開していくことで、朝来市を支える人財を育成していきたいと考えています。

「魅力ある多様な生業の機会づくり」

朝来市経済成長戦略による取り組みを推進するために「あさご元気産業創生センター」を基軸として、ASAGO大学を開校しましたが、さらに内容を充実させながら、起業や第2創業の支援を行うなど、産業の振興と雇用の創出を図ってまいります。

また、日本遺産を見すえた竹田城跡や生野鉱山などの観光資源を生かした戦略的なPRに取り組みとともに、インバウンド観光の取り組みと合わせて、観光客の市内滞在の拡大、観光産業を育成した地域内経済循環の仕組みづくりに取り組めます。

さらに、岩津ねぎ、黒大豆などの特産物の生産拡大と販路拡大の取り組みを進め、農業生産と加工・販売の一体化を推進して、付加価値の高い農業経営を目指していきます。

「希望を持ち、心豊かな暮らしを営めるとともに地域間の連携による特色ある地域づくり」

朝来市の地域協働の基盤である地域自治協議会や基礎的なコミュニティである自治会などとの連携によって、自発的・主体的な活動の支援や地域の公共的サービスを担う人や団体を育成し、一人ひとりが主体的に地域づくりの担い手として参画し、地域社会を支える人財づくりを進めていきます。

また、銀の馬車道ネットワーク協議会や鉱石の道推進協議会、但馬各市町はもとより福知山市や丹波市などの自治体間の広域的な連携を促進し、地域の活性化を図ります。

さらに、昨年まちづくりに関する連携協定を締結した神戸新聞社とは、引き続き竹田地域のビジョン会議の運営などで連携を図るとともに、同じく連携協定を結んでいます神戸大学をはじめ他大学とも、創生に向けて「学」「言」との連携強化を図ってきたいと考えています。

これらの創生関連以外にも、安全・安心確保の視点から、消防体制の再編計画に基づき、災害に対する危機管理意識の徹底を図って、体制強化に努めていきます。

また、5月の朝来医療センターのオープンに合わせて、朝来市公共交通の第2次再編を行います。多くの皆さまに一層安心してご利用いた

だける地域公共交通の充実を図ってまいります。

「持続可能な朝来市として」

国は一億総活躍社会の実現に向けて地域の付加価値創造力の強化を図っていききたいとの方針を示しています。

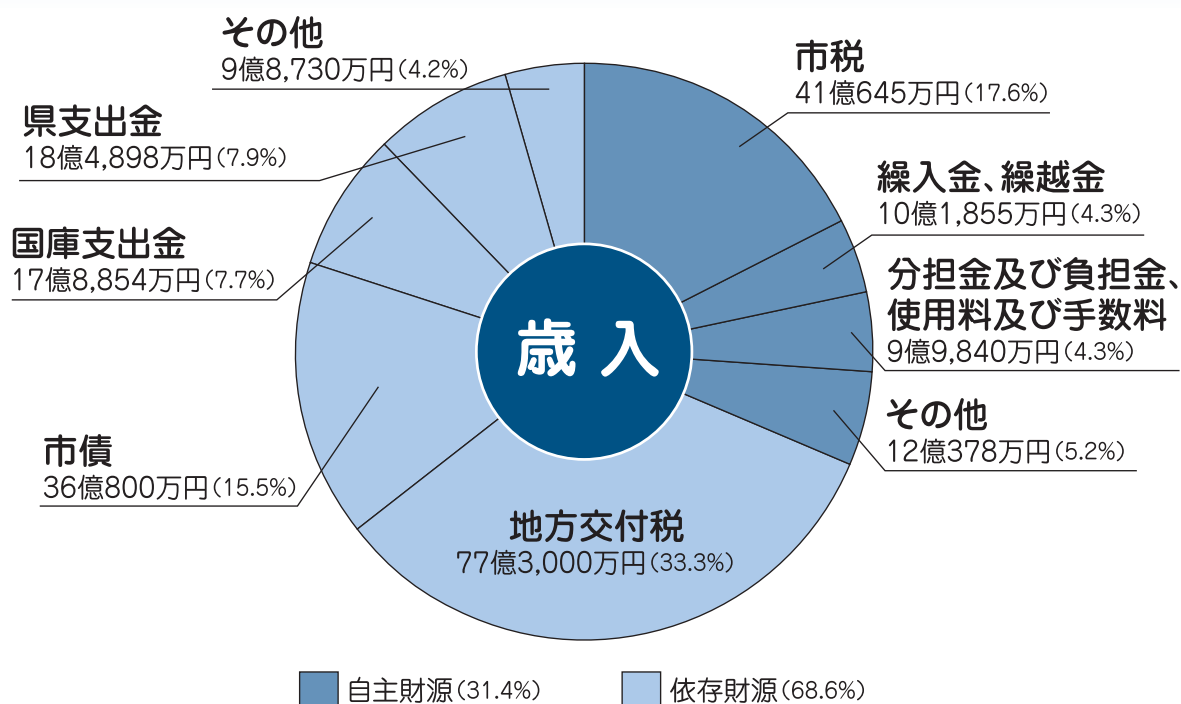
朝来市には既に、地域の人々の顔が見える範囲で地域自治協議会が設立され、それぞれに地域の創意工夫に基づきながら地域ごとの共助の体制づくりも構築されているところです。

こうした地域自治の理念を背景として、地域で活躍できる人財を育成することは朝来市創生のベクトルであり、自律した自治体経営に一層寄与するものと信じています。

いずれにいたしましても、私は、今を生きるわれわれのみならず未来の朝来市民に対しても責任を持ち、時代の転換点にあつて最善の諸施策の推進に邁進することこそ、私が果たすべき責務であり、朝来市における創生の理念であると確信しております。

ゆえに、短期的に考えるのではなく、将来にわたり持続可能な朝来市であり続けるにはどうあるべきかを多方向から考察することを肝に銘じ、第2次総合計画の将来像である「あなたが好きなまち・朝来市」づくりに向けて、懸命に取り組んでまいり所存であります。

歳入



◎歳入

市税のうち、固定資産税では、路線価下落に伴う土地分や償却資産分が減収となる一方、新築・増築家屋数増等に伴う家屋分と、税制改正に伴う軽自動車税増を見込んでいます。

地方交付税は、地方財政計画では0.3%の減となっているものの、普通交付税は、交付税措置のある公債費分増や臨時財政対策債からの振替分を加味し、合併特例期間終了に伴う縮減分を考慮したうえで、前年度と比較して3,000万円増の70億8,000万円を見込んでいます。なお、特別交付税は前年度と同額を見込んでいます。

市債は、朝来医療センター整備にかかる出資債発行、保健センター等整備事業や学校給食共同調理施設整備事業の完了によって、前年度に比べ、30億7,540万円減の36億800万円を予算措置しています。

一般会計予算

一般会計は、高齢者や児童の福祉の充実、小・中学校や生涯学習の振興、道路の維持・整備、ごみ処理、農林業や商工業の振興など市の主な仕事に使われる会計で、行政サービスの大部分をまかっています。

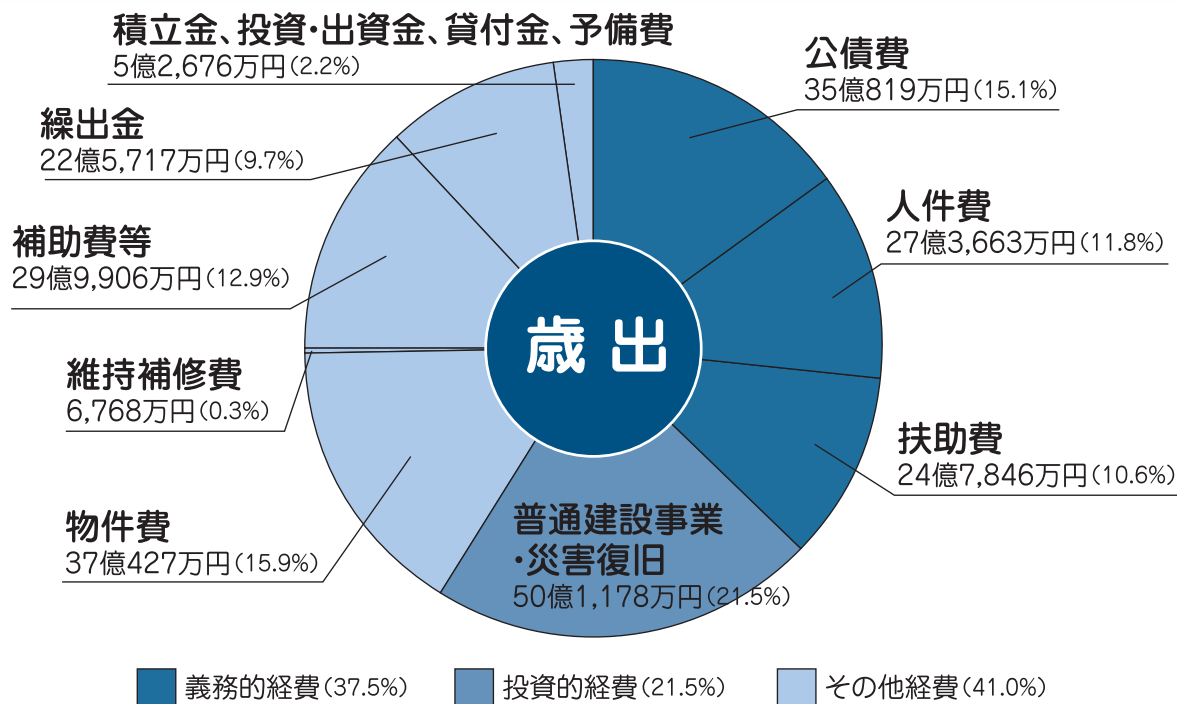
平成28年度の一般会計予算は、232億9千万円、特別会計（一般会計とは切り離し、独立した予算で行う会計）と企業会計（地方公営企業法の適用を受ける、特定の事業について収入で支出をまかなう独立採算制をとる会計）を加えた予算総額では、341億8千100万円と、昨年度に引き続き大型予算となりました。

平成28年度 予算の概要

■会計別内訳

一般会計	232億9,000万円
特別会計 等	108億9,057万円
住宅資金貸付事業	180万円
国民健康保険	41億3,800万円
簡易水道事業	2,880万円
と畜場	460万円
宅地開発事業	1,430万円
休日診療所	1,380万円
下水道事業	14億4,060万円
介護保険	37億円
後期高齢者医療	4億6,100万円
財産区	650万円
（企）水道事業	10億7,035万円
（企）工業用水道事業	1,082万円
合 計	341億8,057万円

歳出



◎歳出

義務的経費（地方自治体の経費のうち、支出が法令などで定められ、任意に削減できないもの）のうち人件費は、職員数の減と職員の年齢構成の変化によって減となりました。

扶助費は、生活保護費、児童手当、子育て世帯臨時特例給付金が減額となったものの、障害者自立支援給付費と障害児福祉サービス給付費等が増額となったため、前年度と比較して増となりました。

投資的経費（施設の建設など社会資本の整備に使われる経費）では、庁舎整備事業、温水プール「エスポワ」大規模改修事業等が増額となったものの、給食センター整備事業、和田山中学校改築事業、ケーブルテレビ伝送路ケーブル化事業、保健センター等整備事業等が減額となったため、前年度と比較して大幅な減となりました。

【用語の解説】

◆公債費

市が借り入れた借金の元利償還金

◆扶助費

生活困窮者、高齢者、児童、心身障害者等に対して行っているさまざまな支援に要する経費

◆物件費

賃金、燃料費、光熱水費、通信運搬費、備品購入費、委託料など

◆補助費等

報償費、助成金や一部事務組合への負担金など

市民一人当たり

支出 732,528円

行政の運営	178,259円
福祉の充実	163,432円
医療・ごみ処理	54,397円
教育文化スポーツ	69,241円
借金返済	99,019円
道路・都市計画	76,572円
農林業の振興	39,730円
商工観光の振興	27,278円
消防	23,181円
その他	1,419円

※一般会計

※市民一人当りは、1月末現在の人口31,794人で算出しています。

■基金の状況

財政調整基金	27億6,119万円
減債基金	12億 499万円
その他特定目的基金	44億1,175万円
合計	83億7,793万円
市民一人当たり	26万3,507円

※一般会計・平成28年度末残高見込み

■市債現在高の状況

平成27年度末残高見込額	299億2,097万円
平成28年度市債発行予定額	36億800万円
平成28年度元金償還見込額	28億3,209万円
平成28年度末残高見込額	306億9,688万円
市民一人当たり	96万5,493円

※一般会計

予算の特徴

平成28年度の朝来市の予算は、「人口減少の克服、まち・ひと・しごと創生と好循環の確立」を目指し、「持続可能で元気な朝来市」を構築するため、市民の皆さんとともに積極的な施策を引き続き展開していくべく編成しています。

人口政策を最重要課題とする朝来市総合計画と、昨年度策定した朝来市創生総合戦略に基づき、朝来市創生に向け、

◎朝来市への新しい「ひと」の流れをつくる

◎地域産業の振興や通勤圏の拡大による安定した「しごと」を提供する

◎出産・子育ての希望をかなえ、安心して活気あふれる「まち」を作る

の3つの視点に立って、第2次総合計画の将来像である「あなたが好きなまち・朝来市」の実現を目指します。

そして、「朝来市を担い貢献する人材づくり」、「魅力ある多様な生業の機会づくり」、「希望を持ち、心豊かな暮らしを営めるとともに、地域間の連携による特色ある地域づくり」を進めます。

I 好きなまちで働く ⇒ 社会増の促進

雇用、産業創出に重点を置きながら、他地域からのUIJターンなど、移り住んでみたいまちづくり施策に取り組んでいきます。

① シティプロモーション推進事業を展開	132万6千円	①7 「鉱山町の観光ビジネス構築モデル事業」の推進	144万5千円
② 朝来市ポータルサイト「あさぶら」の構築	460万円	①8 地域協働推進事業の推進	4,047万4千円
③ きめ細かい就職活動支援による雇用の推進	366万円	①9 新庁舎整備事業の推進	21億6,693万2千円
④ 経済成長戦略事業の推進	161万5千円	②0 地籍調査事業の推進	3億4,433万6千円
⑤ 企業誘致促進事業の推進	468万9千円	②1 用途地域の見直し	1,000万円
⑥ 見本市等出展支援補助金事業の推進	100万円	②2 景観形成事業の推進	2,058万5千円
⑦ メイドインあさご支援事業の推進	211万4千円	②3 芸術の森にふさわしい空間づくり	300万円
⑧ 地域産業創出支援事業の推進	1,270万9千円	②4 新市街地形成推進事業	2億920万円
⑨ 観光交流キャンペーン事業の推進	2,372万8千円	②5 国際、国内交流の推進	576万3千円
⑩ 竹田城跡を観光拠点とした地域活性化の推進	2億484万7千円	②6 付加価値を高める農畜産業の振興	3,186万7千円
⑪ 朝来市創生推進人財育成プロジェクト事業の推進	600万円	②7 夜久野高原開発事業の推進	1,300万円
⑫ UIJターン促進に向けた情報発信	637万4千円	②8 地域農業水利施設ストックマネジメント事業の推進	4,505万円
⑬ 若者世代定住のための支援	4,225万8千円	②9 県営農業用河川工作物応急対策事業の推進	500万円
⑭ 地域ぐるみで移住者の受け入れの推進	987万4千円	③0 社会資本整備交付金事業の推進	3億1,120万円
⑮ 市営住宅の改修を実施	1億6,000万円	③1 山城の郷整備事業の推進	6,759万6千円
⑯ 雇用促進住宅を購入して定住促進住宅に活用	3,000万円		

II 好きなまちでエコライフ ⇒ 社会減の抑制

安全、環境、医療等の居住環境の充実に重点を置きながら、住み続けたいまちづくり施策に取り組んでいきます。

① カーボン・オフセット事業の推進	255万4千円	①1 文化会館自主文化事業の実施	2,462万9千円
② 木質バイオマスの利活用		①2 美術館企画展事業の実施	646万3千円
③ 急傾斜地崩壊防止事業・小規模河川改修事業	3,750万円	①3 人権が尊重されるまちづくりの推進	343万9千円
④ 災害対策事業、復興支援事業の推進	1,305万5千円	①4 女性の輝く社会づくり	158万7千円
⑤ 防犯カメラ設置事業の促進	250万円	①5 下水道施設の整備・長寿命化対策の実施	2億2,330万千円
⑥ 消防・防災体制の充実	9,295万円	①6 災害に強い水道供給体制の整備	8,678万5千円
⑦ 路線バス等の公共交通サービスの再編・運行	1億2,124万6千円	①7 文化財保護事業の推進	494万2千円
⑧ 地区公民館耐震補強設計の実施	1,340万円	①8 竹田城跡の保存管理の推進	5,017万1千円
⑨ スポーツ施設の改修事業の実施	2億2,043万円	①9 森はな文学普及事業の推進	32万2千円
⑩ スポーツの推進	138万8千円	②0 特別展「鳥と翔ける王～池田古墳出土資料一斉公開～」の開催	399万3千円

Ⅲ 好きなまちで子育て ⇒ 自然増の促進

出産、養育、教育等の子育ての充実に重点を置きながら、安心して子どもを育てられるまちづくり施策に取り組んでいきます。

① 母子保健事業の推進	758万1千円	⑨ ひょうご放課後プラン事業の推進	197万7千円
② 特定不妊治療費助成事業の推進	250万円	⑩ 中川小学校大規模改造事業の推進	4億4,893万3千円
③ 妊婦健康診査費助成事業の推進	2,196万5千円	⑪ 大蔵小学校屋内運動場大規模改造事業の推進	520万3千円
④ 乳幼児・こども医療費助成事業の推進	1億913万9千円	⑫ 少年少女オーケストラの市内演奏活動の充実	554万7千円
⑤ 養育支援訪問事業の推進	45万円	⑬ 学校給食の充実と地産地消の推進	
⑥ こども発達・教育支援センターの設置		⑭ 小中学校特色ある学校づくり事業の推進	328万5千円
⑦ 放課後児童対策事業の推進	4,351万円	⑮ 英語教育強化支援事業を推進	561万円
⑧ 休日保育事業の推進	575万2千円	⑯ いじめ防止対策に係る附属機関を設置	

Ⅳ 好きなまちで生涯現役 ⇒ 自然減の抑制

生きがい、健康、福祉等の充実に重点を置きながら、元気で長生きできるまちづくり施策に取り組んでいきます。

① 健康増進事業、がん検診事業の推進	3,805万円	⑤ 高齢者が生きがいを持ち、安全・安心に生活できるまちづくりの推進	1億6,163万9千円
② 健康づくりポイント事業の推進	288万9千円	⑥ 障害者(児)地域生活支援事業の推進	3,549万8千円
③ 予防接種事業の推進	1億406万8千円	⑦ 生活困窮者自立支援事業の推進	590万7千円
④ 地域医療対策推進事業の推進	1,207万3千円		

V 実現の方策

① ケーブルテレビ運営管理事業の推進	2億4,033万円
② 庁舎内情報ネットワーク管理・再構築事業の推進	2,488万3千円
③ マイナンバー制度事業(戸籍住民基本台帳事業)の推進	2,116万円
④ ふるさと寄附金事業の推進	1億6,906万円
⑤ 固定資産税課税資料等更新事業の推進	5,225万1千円
⑥ 職員研修の充実を図ります	656万6千円
⑦ 行政マネジメント事業の推進	1,190万円

Ⅵ その他

① 斎場の改修を実施	2,700万円
------------	---------

総合戦略 人財育成プロジェクトを始動します！ 予算総額 9,179万円

朝来市は、平成28年度予算に27年度3月補正予算(繰越分)を組み合わせながら、「朝来市創生推進人財育成プロジェクト」など朝来市創生に向けた重点施策について、国の地方創生交付金などを積極的に活用しながら、戦略的かつ集中的な取り組みを進めていきます。

主な施策

◆グローバル人財育成プログラム

- ◎朝来市を愛し誇りを持ちながら、朝来市で地域課題を解決するUターン人財を育成
- ◎地域資源を生かした課題解決型の学習講座を地域協働によって実施するとともに、その取り組みを動画として記録し、地域人財を育成する教材として蓄積
- ◎国際的な視野や国際社会で通用するスキルを養成する講座開催や、高校などとの交流事業を実施

◆産業観光等マネジメント人財育成プログラム

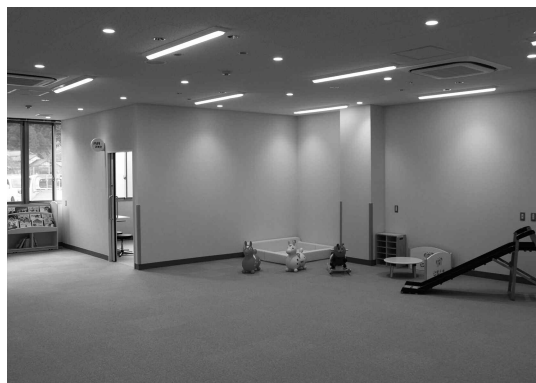
- ◎竹田城跡をはじめとする地域資源を生かした産業観光等をマネジメントする人財を育成
- ◎観光産業に重点をおいた雇用創出や起業創業の支援など、Uターンに向けたしごと支援

今年度予算の朝来市創生総合戦略にかかる全体事業費

【ひと】 朝来市を担い貢献する人財づくり	4億4,721万円
【しごと】 魅力ある多様な生業の機会づくり	7億3,115万円
【まち】 希望を持ち、心豊かな暮らしを営めるとともに、地域間の連携による特色ある地域づくり	1億6,900万円

「朝来市保健センター・南但休日診療所」が完成しました。新しい施設は、5月に開院する朝来医療センターの隣接地にオープンし、完成を機に、「和田山保健センター」から「朝来市保健センター」に名称も変更しています。

ここでは、市民の皆さんの健康づくりの新たな拠点となる、施設の概要についてお知らせします。



ベビー・キッズルーム

乳幼児の健診など使用するベビー・キッズルームは、床暖房を備えコンセントを高い位置に設置しています。室内には、内科・歯科の診察室、授乳コーナーを設けるなど、安全で快適な環境で健診を受けていただけます。

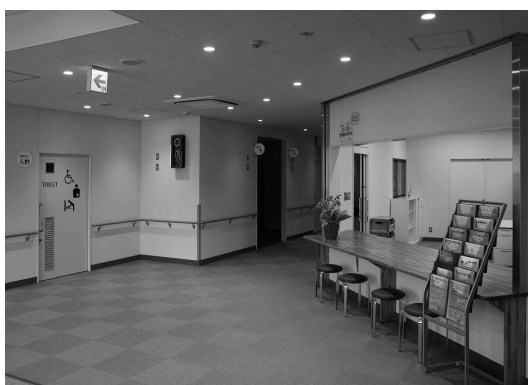


調理実習室

各種の調理実習を行います。隣接する栄養指導室、健康教育室を含め、間仕切りをカーテンウォールとし、教室の内容によって壁を開放することで、多目的に利用することができます。



朝来市保健センター



明るく開放的な玄関ロビー



多目的ホール

最大で約120人が収容できる多目的ホールでは、健康セミナーや教室などを開催します。

健康づくりの新たな拠点 朝来市保健センター・南但休日診療所が完成

問 地域医療・健康課 ☎(672)5269

市が法興寺区で整備を進めていた「朝来市保健センター・「南但休日診療所」が完成し、3月24日、竣工式を行いました。

式には、関係者など約80人が出席。はじめに、代表によるテープカットを行い、完成を祝いました。また、多次勝昭市長が、「市民の皆さまの健康づくりを推進できるよう、一層の努力を続けます。」と式辞を述べました。

これまでの施設は、昭和57年3月の完成以来、町民・市民の皆さんの健康づくりの拠点として、また、南但地域の休日における1次救急医療機関として運営してきました。

しかし、保健事業の多様化などによって施設が手狭になり、建築から34年を経て老朽化も進んでいました。

そのような中、朝来医療センターの整備事業が進んできたことから、保健医療の連携、充実強化を図るため、平成24年度から法興寺区の朝来医療センター隣接地への移転整備へ向けた検討・協議を実施。工事は25年度から朝来医療センターや周辺道路も含めた一体的な開発事業として取り組み、26年度には敷地の造成を、昨年6月から施設建設を進めてきました。

「朝来市保健センター・南但休日診療所」の敷地面積は、約7千287平方メートル、建物は鉄筋コンクリート造一部鉄骨造平屋建てで、事業費は約5億3千800万円(測量費・調査費・造成費を除く)。延べ床面積は、これまでの672平方メートル(保健センター549平方メートル・休日診療所123平方メートル)から、約2倍の1千354平方メートル(保健センター1千126平方メートル・休日診療所228平方メートル)に拡大、また116台分の駐車スペースも設けています。

施設の特徴としては、市民の健康づくり



朝来医療センターが開院します 一般外来診療開始 5月9日(月)

公立豊岡病院組合立和田山医療センター・梁瀬医療センターの両施設は、「朝来医療センター」として5月1日に統合・移転し、5月9日から一般外来診療を開始します。

※広報4月号とともに配布のチラシもあわせてご確認ください

【開院前後の日程】

和田山医療センター・梁瀬医療センターでの一般外来診療

4月28日(木)まで(救急は午後5時15分まで)

朝来医療センター(新病院)での一般外来診療

5月9日(月)から(救急は午前8時30分から)

※5月6日は予約のみ診療

外来休診期間

4月29日(金)～5月8日(日)

移転作業期間のため一般外来・救急外来は休診します

【施設の概要】

名 称 公立豊岡病院組合立朝来医療センター
(略称・公立朝来医療センター)

所 在 地 和田山町法興寺392番地

建築概要 鉄筋コンクリート(耐震構造)地上4階建

敷地面積 2万1,094平方メートル

建築面積 6,382平方メートル

延床面積 1万3,832平方メートル

病 床 数 150床(一般104床 療養46床)※将来180床

診療科目 《入 院》内科、外科、整形外科、療養
《外 来》内科(総合診療科)、消化器内科、循環器内科、
リウマチ科、外科、整形外科、心臓血管外科、皮膚科、
泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科

診療体制 受 付 時 間 平日 午前診療 8時～11時30分
午後診療 正午～3時30分

診療開始時間 平日 午前診療 8時45分から
午後診療 1時30分から

【アクセス】

全但バス・アコバスが新病院に乗り入れます。

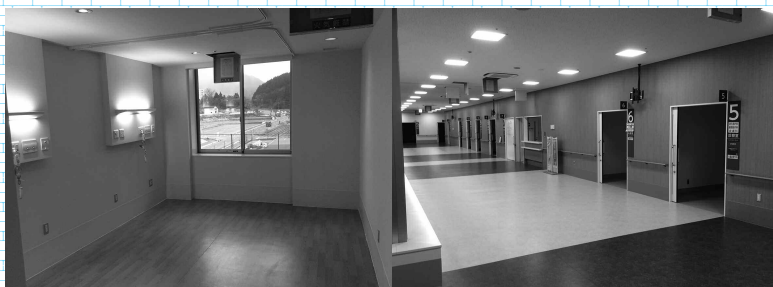
【新病院が見学できます(内覧会)】

4月24日(日) 午後1時～4時(予約不要)

【問い合わせ先】

4月30日まで 和田山医療センター内開設準備室 ☎(674)2021

5月1日から 朝来医療センター ☎(672)3999



【地 図】



【施設の概要】

名 称 朝来市保健センター

南但休日診療所

所 在 地 和田山町法興寺378-1

建築概要 鉄筋コンクリート造

一部鉄骨造 平屋建

敷地面積 7,287平方メートル

延床面積 1,354平方メートル

保健センター 1,126平方メートル

休日診療所 228平方メートル

【問い合わせ先】 地域医療・健康課

☎(672)5269(朝来市保健センター内)

南但休日診療所



待合室

の拠点となるよう、乳幼児健診や総合健診、各種教室・講座を実施するために必要なスペースをはじめ、出産や育児、生活習慣、心身の悩みなどの相談を気軽に受けてもらえるための相談室も設置しています。また、休日診療所では、インフルエンザ等の感染症流行時には一般患者と分けて診療できるよう、玄関や待合、処置室を2か所ずつ設けています。

今後、保健センターについては、市民の皆さんにとって使いやすく親しみやすい、保健サービスを総合的に提供する拠点として、また、休日診療所は、適切な診療環境のもと、南但地域の1次救急医療機関としての役割を引き続き担っていきます。

平成28年

5月2日
から

朝来医療センター開院にともない アコバス・路線バスの 経路やダイヤを変更します

朝来医療センターが開院し、和田山医療センターと梁瀬医療センターが閉鎖されます。これに伴い、5月2日から、朝来市コミュニティバス「アコバス」と朝来市内の路線バスのうち全但バスが運行している路線について、経路やダイヤ（運行計画）を大幅に変更します。

自動車を利用できない高齢者などの日常生活の利便性の向上を図ります

公共交通を必要としている高齢者の皆さんなどが、便利に通院や買い物ができるよう、路線やダイヤを変更します。

病院などでの受診や買い物に必要な時間を考慮し、便利な時間帯に帰りのバスが利用できるよう、ダイヤを設定します。

朝来医療センターへの行き来がしやすい路線に再編します

和田山地域・山東地域では、ほとんどのアコバス・路線バスについて、朝来医療センターを経由するか朝来医療センター発着とします。全但バス山口・生野線（生野駅西口～山口）和田山駅～八鹿駅）について、朝来医療センターを経由するよう経路を変更します。生野地域・朝来地域と竹田地区では、全但バス山口・生野線を利用して朝来医療センターに行くことができます。

大規模小売店や食品スーパーなどへの行きやすさの向上をはかります

J A和田山バス停（立ノ原）を新設、一部の路線バスが停車します。

改正の主な内容はつぎのとおりです。時刻表などの詳細については、広報4月号とともに配布しています「朝来市公共交通情報紙あさナビ」、または、朝来市ホームページでご確認いただくか、総合政策課（☎672-6110）までお問い合わせください。

5月2日から
ダイヤ変更！



朝来市
マスコットキャラクター
「ちゃすりん」

(1) 通院・買い物に 便利なダイヤの設定

◆平成26年1月に実施した住民アンケート調査の結果を踏まえ、住民の皆さんが「行きたい時間帯」に病院・買い物に行けるよう、「病院の受付時間に合わせたダイヤ」なるべく午前中に買い物に行き来できるダイヤを設定します。

◆医療機関での診療や商業施設での買い物にかかる時間を考慮し、長い時間待たなくても帰りのバスに乗れるよう、アコバスや路線バスのダイヤを設定します。朝来医療センターでは到着のおおむね2時間後、イオンでは到着のおおむね1時間後を目安に「帰り」の便を運行します。

(2) アコバス・路線バスの 経路の見直し

アコバス・路線バスの経路について、次のように見直します。なお、詳細については、総合政策課までお問い合わせください。時刻表などの資料をお渡しします。

アコバス

① 和田山・山東コース

朝来医療センターを経由するとともに、迫間地区から朝来医療センターへの行きやすさを考慮して、循環型の運行に改めます。

② 朝日・内海コース

下戸～和田山医療センター間の運行を下戸～朝来医療センター間の運行に改めます(朝来医療センター～和田山医療センター間の運行を取りやめます)。一部経路を変更し、新岡と林垣上にバス停を新設します。旧トヨダ糸井店のバス停は廃止します。

③ 岡・藤和コース

竹田地区内や和田山医療センターを経由せず、加都西～安井口間を直行するように改めます。

④ 田路・多々良木コース

立野中～和田山医療センター間の運行を取りやめます。新井駅にて全但バスに接続し、朝来医療センターに行き来できるようにします。

⑤ 神子畑・佐中コース

沢消防車庫前～和田山医療センター間の運行を取りやめます。新井駅または青倉で全但バスに接続し、朝来医療センターに行き来できるようにします。

⑥ 神子畑・老波・川上コース

※一部事前予約制

中八代～上八代間を延伸します。川上～山内集会所間と上八代で乗車する場合は、事前予約が必要となります。

⑦ 生野西コース、黒川コース

※全線事前予約制
変更はありません。

全但バス(朝来市内のみ)

① 山口・生野線

(生野駅西口～山口～和田山駅～八鹿駅)

安井口～新町の経路を和田山医療センター経由に変更します。(枚田区内・和田山学校前は通らなくなります)

② 中央公園八鹿線

(中央公園～和田山駅～八鹿駅)

イオン～新町の経路を朝来医療センター～安井口～枚田～和田山学校経由に変更します。枚田区内から和田山駅、八鹿駅方面は、山口・生野線に代わり中央公園八鹿線を利用することになります。

③ 循環線を新設

和田山駅～枚田地区～朝来医療センター～イオン～玉置～和田山駅を循環運行する循環線を新設します。

④ 竹ノ内与布土線

和田山営業所～イオンについて、朝来医療センター経由に経路変更します。

⑤ 白井病院線

(白井～和田山駅～和田山医療センター)
運行区間を白井～和田山駅～朝来医療センターに変更します。

⑥ 柴線

(田中下～柴～山東支所～イオン)
イオン～朝来医療センターを延伸します。その途中、JA和田山を経由します。

⑦ 金浦線(金浦～山東支所)

※全線事前予約制
山東支所～イオン～朝来医療センター～和田山駅を延伸します。また、一部経路を変更し、塩田にバス停を新設します。月・水・金曜

日のみの運行とし、全線事前予約制とします。

⑧ 生野地域と神河町を結ぶ神姫グリーンバスに変更はありません。

(3) 各地域から 朝来医療センターへの行き方

各地域から朝来医療センターへの行き方は、次のとおりです。

〔生野地域から〕

全但バス山口・生野線が朝来医療センターに直通します。

〔和田山地域から〕

アコバス・全但バスの各路線が朝来医療センターを通ります。

竹田地区は、これまでのアコバス利用から全但バス利用に変わります。

〔山東地域から〕

アコバス・全但バスの各路線が朝来医療センターを通ります。

〔朝来地域から〕

全但バス山口・生野線が朝来医療センターに直通します。周辺地区からは、新井駅または青倉でアコバスから全但バスに乗り換えることで、朝来医療センターに行くことができます。

《問い合わせ先》

朝来市ホームページ

<http://www.city.asago.hyogo.jp/>

総合政策課

☎(672)6110

4～6月は狂犬病予防注射月間です 狂犬病予防注射を受けさせましょう

■問い合わせ先 環境課 ☎676-2081

室内犬や猟犬であっても、生後91日以上経過した全ての飼い犬は、生涯に一度の登録と年に1回狂犬病予防注射を受けさせることが、法律で飼い主に義務付けられています。(狂犬病予防法)

飼い犬の体調の良い日に、できるだけ動物病院で狂犬病予防注射を受けさせてください。なお、次のとおり集合注射を予定していますので、ご利用ください。詳しい場所や時間については、隣保回覧や市ホームページをご覧ください。

山東地域	4月20日(水)	生野地域	4月22日(金)
朝来地域	4月21日(木)	和田山地域	5月9日(月)・10日(火)

※既に犬の登録を行っている飼い主には、個別に通知します。
※登録手続きをまだ行っていない場合は、お問い合わせください。犬の死亡、飼い主や住所の変更など登録内容に変更がある場合は届け出が必要です。(届け出がないと台帳の変更ができません)

飼い主の皆さんへ「マナーを守りきちんと飼育しましょう」

◎放し飼いはやめて、散歩のときもリードをつけましょう。

◎フンを持ち帰ることは、飼い主の義務です。

きちんと拾ってください。

但馬県民局からのお知らせ 和田山庁舎の仮設庁舎への移転について

■問い合わせ先 県朝来農林振興事務所管理課 ☎672-6874

和田山庁舎本館の耐震工事に伴い、各事務所を約1年間移転します。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

事務所名	移転先	業務開始予定日
朝来農林振興事務所 朝来土地改良センター	仮設土田庁舎 和田山町土田 637-1 (国道9号土田交差点北100m) ※仮設プレハブ庁舎	4月18日(月)
朝来農業改良普及センター	仮設寺谷庁舎 和田山町寺谷 718-9 (JR 和田山駅交差点東200m) ※駅前通り・借り上げビル2階	4月25日(月)

※移転に伴う各事務所の直通電話番号の変更はありません。
※朝来健康福祉事務所は現在の場所(保健所棟)で業務を行います。

※現在本館にある朝来健康福祉事務所食品薬務衛生課は、4月25日(月)から保健所棟1階で業務を行います。

※移転先の地図等は但馬県民局のホームページに掲載しています。

国勢調査へのご協力ありがとうございました。

朝来市の調査結果(速報値・平成27年10月1日現在)は表のとおりです。この数値は国勢調査の要計表を基に集約したものです。今後公表される確定値は、この数値と異なる場合があります。

また、広報やホームページで公開している住民基本台帳による人口とも数値が異なります。

◆問い合わせ先 総合政策課 ☎(672)6110

在宅で子育てする皆さんを応援します 子育て学習センター会員募集

■問い合わせ先 社会教育課 ☎677-2116

市は、在宅での子育てを応援するため、市内4か所で「子育て学習センター」を開設しています。現在、会員を募集していますので、各センターまでお申し込みください。育児中の仲間と一緒に学習しながら子育てを楽しみましょう。

◎活動内容

子育て学習会・季節行事…子育ての参考となる学習会や、親子で楽しむ季節行事の実施。

自由遊び…親子が集い自由に遊び、保護者同士の交流の場となる日を設けます。

子育て相談…日ごろ気になることなど、一人で悩まずご相談ください。

◎対象

自宅で過ごしている0歳～就学前の子どもを持つ人

※参加費無料(活動内容によって実費が必要です)

申込み先	開設曜日・時間	電 話
生野子育て学習センター	月～金	☎ 679-4010
和田山子育て学習センター	火～土 午前9時～	☎ 672-0188
山東子育て学習センター	火～土 午後3時50分～	☎ 676-4633
朝来子育て学習センター	月～金	☎ 677-0202

※申し込みは随時受け付けています。

上下水道料金のお支払い 口座振替をご利用ください コンビニでの納付もできます

■問い合わせ先 上水道課・環境課 ☎676-2081

◎安全・安心・便利な口座振替制度(毎月25日引き落とし)

上下水道料金のお支払いは、口座振替をご利用ください。

口座振替の手続きは、山東庁舎上水道課・環境課、市役所本庁・各支所、または、市内取扱金融機関窓口(に備え付けの「預金口座振替依頼書」に必要な事項を記入のうえ、金融機関への届出印を押印し提出してください。

◎コンビニ収納がはじまりました

4月以降お送りする納付書については、これまでの市役所や金融機関での納付に加え、全国のコンビニエンスストアでの納付が可能になりました。これからは、休日・夜間を問わず24時間いつでも気軽に納付していただけます。

詳しい内容については、お送りする納付書でご確認ください。

	人口	男	女	世帯数
平成27年 (速報値)	30,855	14,816	16,039	11,497
平成22年 (確定値)	32,814	15,727	17,087	11,655
対前回調査比	-1,959	-911	-1,048	-158

竹田城跡 今年のシーズン開幕

市は竹田城跡の今シーズンの開幕となる「山開き」を、3月3日に行いました。今シーズンのオープンは当初3月1日の予定でしたが、積雪のため延期していました。

3日当日の午前10時前には、山城の郷付近の登山道で甲冑姿にふんした職員が「開門」、待ちかねて訪れた皆さんが、さっそく入城を開始。また、大手門下の料金所では、先着100人の観光客に記念品を手渡しました。

今シーズンの竹田城跡では、本丸周辺で保護工事を行い見学路を設置、約2年3か月ぶりに本丸・天守台の見学を再開しています。（観覧料金・時間は左記を参照）



見学路を設けた本丸・天守台付近

また、山開きにあわせ、J・Rの臨時列車「天空の城 竹田城跡号」の運転再開、特急はまかぜの一部列車の竹田駅臨時停車、全但バスの「天空バス」の運転も開始されています。

竹田城跡 観覧料金・時間

◆観覧料金 大人(高校生以上)500円※中学生以下無料

◆観覧時間

期 間	観覧時間
3月1日～5月31日	午前8時～午後6時 (最終登城午後5時30分)
6月1日～8月31日	午前6時～午後6時 (最終登城午後5時30分)
9月1日～11月30日	午前4時～午後5時 (最終登城午後4時30分)
12月1日～翌年1月3日	午前10時～午後2時 (最終登城午後1時)

◆その他 1,000円で4月1日から翌年の3月31日まで何度でも(悪天候時等・冬期閉鎖期間を除く)入城いただける年間パスポートも販売しています。

※最新情報はホームページ等でご確認ください

◆問い合わせ先 竹田城課 ☎(672)6141

竹田城跡 ライトアップ

朝来市商工会は春の観光シーズンにあわせ、竹田城跡のライトアップを実施しています。

◆期間 3月26日(土)～4月17日(日)

4月29日(金)～5月8日(日)

◆点灯時間 午後7時～10時

◆問い合わせ先 朝来市商工会 ☎(672)2362

観光の方向性について提言 竹田地域ビジョン会議Ⅱ

市は、3月10日、「竹田地域ビジョン会議Ⅱ」の最終全体会議を、竹田コミュニティセンターで行いました。

この会議は、地元や観光関連事業者・関係団体の皆さんが集まり、竹田城跡とその周辺地域の観光の魅力づくりの方向性について考えようと、神戸新聞社パートナーセンターの協力で取り組んでいるもの。冬季閉山のあり方について考えた昨年度に続き2回目の開催です。

今回は、昨年の10月から約50人の皆さんがメンバーとして、全体会議での協議をはじめ、「観光ルート」「グルメ」「広報・PR」の3つの分科会でそれぞれ議論を深めていきました。

当日は、そのまとめとなる最終の全体会議で、分科会で話し合われた結果から提言・報告が行われました。

観光ルート部会では、竹田地域のまち歩きなどに主眼を置いた観光ルートを検討。全市で統一した竹田地域の観光マップの作成、観光スポットにまつわる言い伝えなどの編集・書籍化、景観の統一性の向上などといった提言が行われました。

グルメ部会では、竹田地域を中心に食のブランド化などを検討。「本物である」と考えるメニュー

のブランド化を重要視。朝来市の特産品である「岩津ねぎ」と、竹田城跡をイメージする「雲海」を結びつけ、「雲海ぐるめ」として、岩津ねぎと但馬の特産品を生かした期間限定メニューを、3月中旬に市内の5店舗で販売を行ったことなどが紹介されました。

広報・PR部会では、情報発信のあり方などを検討。情報を求める観光客の皆さんへの的確に伝える手段として、観光についての情報をポータルサイト「あさぶら」に集約することで窓口の一本化を図ること。また、市民の皆さんへ竹田城跡の情報を積極的に伝えることが必要、などの研究結果が報告されました。

これらの提言・報告は、委員の皆さんからの意見をもとにさらに調整が行われ、市へ提出されることになっています。



会議のようす

電気自動車の無償貸与を受けました

日産自動車が実施している「EVをもっと身近に「プロジェクト」として市は電気自動車（e-NV200）の3年間無償貸与を受けました。

これは、電気自動車普及による低酸素社会の実現へ向け、よりよい街づくりや行政課題解決の一助となる活用方法を考案した自治体へ向け行われているもの。3月16日には、市役所本庁西館前で受け渡し式を実施。近畿日産株式会社執行役員の渡辺俊之さんから、多次勝昭市長へレプリカキーが手渡されました。貸与を受けたのは5人乗りのワゴン車、市では、主に防災安全課が使用。



多次市長(左)と渡辺執行役員(右)

用。バッテリーからの電気、災害時の緊急電源や夜間訓練時の電源として活用する予定です。

特急バスの朝来市ラッピングデザイン一新

市は、但馬と大阪間で運行されている全但特急バスのラッピング広告をリニューアルしました。

平成22年7月から、市では、全但特急バスで運行されている車両1台に、竹田城跡や生野銀山などを車体3面にデザインした広告を掲出し、観光でのアピールを進めてきました。

今回のリニューアルは、以前の実施から5年を経過したことから、さらにインパクトを高めようとしたもの。地域おこし協力隊の篠原諒太隊員が、朝来市の「朝」のイメージをコンセプトに、竹田城跡や生野の町



バスは3月12日から毎日1往復運行されています。

並み、生野銀山、神子畑選考場跡などをモチーフにデザインしています。

我がまち朝来 再発見

第101回

手紙

～小山弥兵衛・全鏡関係文書～

インターネット。この機能は世界各地の人々の意志や重要な情報を自分以外の個人と結びつけます。また、SNS（ソーシャル・ネットワーク）サービスによってかつての同窓生との縁が復活したり、生活の知識に関する情報を交換したり：はた目には生活に豊かさが増したようにみえます。

しかし、その安易さゆえに、時には大切な人を傷つけ、悲しい事件が起きてしまうこともあります。それは、やり取りのなかで放たれた「ゴトバコトダマ」に傷つき、互いの思いを誤解してしまうから。それで

もSNSやメールによるやり取りが盛んなのは、誰もが「言葉のやり取りによって励まされたい、幸せになりたい」という本心を抱いているためでしょう。今回は、そのような気持ちを再認識できる江戸時代の手紙2通を紹介します。

ところで、江戸時代の手紙は、大変高額な費用で運ばれていました。輸送にあたっては、公用の飛脚・私用の飛脚のほか、陸路や水運で遠方へ出掛ける人へ託すなどの方法がとられました。しかも、リレー方式であつたため、必ず送り先に届く保証もありませんでした。それでも届けたい手紙には、慎重に選んだ言葉を用い、悲痛なまでの願いや思いやりを綴ったようです。

本題に戻りましょう。今回紹介する手紙は、水月院（和田山町野村）の襖の下貼りになっていたところを発見されました。書き主は小山弥兵衛と全鏡（ぜんきやう）手紙の内容は次のとおりです。

①弥兵衛と全鏡が東河にいる小山次郎右衛門（弥兵衛の息子・全鏡の父）に宛てた手紙。

朝来市安心見守りネットワーク事業 対象事業所を拡大

市は、2月24日、新たに53の事業所と「朝来安心見守りネットワーク事業」の協定調印を行いました。

この事業は、平成26年4月から、朝来市地域包括支援センターが主体となって推進しているものです。市内でも、高齢化や核家族化に伴って独居・高齢者の世帯が増加している状況を踏まえ、高齢者等をはじめとした地域住民が住み慣れた場所です安心して在宅生活を続けるため、普段の生活の中で高齢者等の見守りを行っています。

これまでの金融機関や宅配事業所39か所に加え、新たに事業に参加す

るのは、新聞販売「コンビ」・スーパー、配食サービス、ガソリンスタンド、バス・タクシー会社等の事業所です。



新規に加わる事業所の代表と協定調印を行いました

三保拠点施設で三年連続の産卵 初放鳥の「あさひ」は徳島県で産卵

3月15日、山東町三保の拠点施設で、県立コウノトリの郷公園(豊岡市)の職員によってコウノトリの産卵が確認されました。

三保の拠点施設では、平成24年10月からコウノトリの営巣地域拡大への取り組みが進められています。産卵は、同施設で飼育されているペアによるもので、3年連続となりました。

また、平成25年5月に三保で初めて誕生し、7月に放鳥された2羽のうちメスの「あさひ」が、豊岡市出石町から巣立ったオスとペアをつくり、徳島県鳴門市で定着・営巣。3月22日に産卵したことが確認されまし



産卵した三保拠点施設の親鳥(写真・県立コウノトリの郷公園提供)

た。昭和46年に国内の野生コウノトリが絶滅後、但馬地域とその周辺部以外の野外での産卵は国内初です。

めぐり逢いの喜びに満ち溢れる二人の気持ち表れていきます。また「老年の拙者も全鏡までも大悦に存じ奉り…」という言葉から、その文が弥兵衛の筆によるものであると分かります。弥兵衛の生存を事実として感じられるこの手紙は、次郎右衛門にとつて特別な宝物だったでしょう。

②全鏡が弥兵衛に宛てた手紙。年老いた祖父の健康を気遣う優しい思いが溢れています。が、なぜ水月院にあるのでしょうか。

弥兵衛亡き後、全鏡が持ち帰ったのか、あるいは、届けられない事情があったのかもしれない。

現在、この2通の手紙は、全鏡(心諒尼)の生涯を記録した2通の伝記(「西村文書」とともに、ひとつの巻物として仮表装されています。

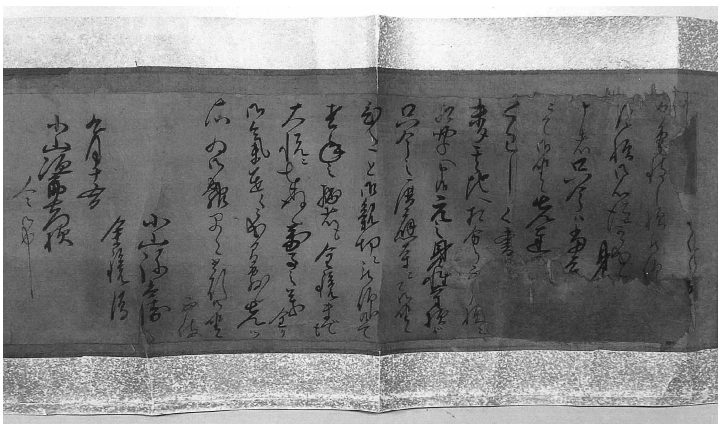
市教育委員会は、弥兵衛全鏡と二人をとりまく人々の思いを伝えるこの史料の重要性から、これら一連の手紙・伝記を朝来市が守り伝えていくべき財産「小山弥兵衛・全

鏡関係文書」として3月22日付けで朝来市文化財として指定を行いました。

なお、この文書は朝来市埋蔵文化財センター「古代あさご館」にて5月15日(日)まで公開しています。

この機会にぜひご覧いただき、二人の愛情とともに、自らの心から放たれる文字や声の重要性を再認識していただければ幸いです。

(市教育委員会文化財課)



【写真】「小山弥兵衛・全鏡関係文書(一部)」(朝来市指定文化財)

観光の思い出に山城の郷に「たけじい」の顔出しパネル

3月3日、山城の郷で、「たけじい顔出しパネル贈呈式」が行われました。

これは、竹田城跡のイメージキャラクター「たけじい」を通じて、観光客の皆さんに記念撮影を楽しんでもらうことで、地域のPRに役立てようと、朝来市商工会青年部が中心となり設置したものです。

パネルは中央に「たけじい」がデザインされ、その両脇に顔の部分を丸く開けたお殿様・お姫様の絵が描かれています。

関係者など約20人が参加した式では、同青年部長の太田康彦さん（川原町区）から多次勝昭市長

に目録が手渡されたほか、太田さんが「観光客の思い出づくりなつてほしい」とあいさつ。さうそく、撮影を楽しむ人たちの姿も見られました。



撮影を楽しむ観光客

第2回 朝来市合唱祭を開催



歌声を響かせた全体合唱

2月28日、和田山ジューピターホールで「第2回朝来市合唱祭」が開かれました。

これは、一昨年に発足した朝来市コーラス連盟が主催するもの。市内の合唱団体が集まり、日ごろの練習成果を発表しあい交流を深めようと、昨年から行われているものです。

2回目となる今回は10団体が出演、各団体がホールに詰め掛けた皆さんを前に美しい歌声を披露したほか、「朝来市の歌」の全体合唱もありました。

春の訪れを告げる…「やなせのひな祭り」

3月5日、矢名瀬の中町公民館周辺で「やなせのひな祭り」が行われました。

この祭りは、梁瀬地域自治協議会が毎年この時期に開催しているもの。当日は、やなせ保育園の子どもの作品や、地域の皆さんによる手作りのひな人形、江戸時代の貴重な御殿飾りびななどが披露され、訪れた人たちの目を楽しませていました。

また、梁瀬の良いところ再発見プロジェクトコンテストの作品展示、岩津ねぎや但馬牛を使った「すきすき丼」、手づくり工房マンマ・ミニアの皆さん

が考案した「しゃぶしゃぶ餅」などの販売もあり、こちらも人気を集めていました。



江戸時代の御殿飾りびな

鉾山町の風情とともに楽しむ「銀谷のひな祭り」

3月3日から6日にかけて、生野の口銀谷・奥銀谷地域で「銀谷のひな祭り」が開かれました。

鉾山町の風情とともに、玄関先などに飾られたひな人形を見て歩きながら、春の訪れを楽しんでもらおうとするこの催し。今回も、両地域で約150軒の民家や商店、観光施設などで、ひな人形が披露されました。

また、祭りの開催にあわせ、スタンプラリーや生野紅茶サロン、ミニコンサートなどの催しも開かれ、期間中多くの人出でにぎわいました。



まちじゅうでひな祭り(朝来市旧生野鉾山職員宿舍)

竹田小学校クロマツの根元から記念碑発見

竹田小学校で、樹勢回復処置を進めていたクロマツの根元から、植樹記念の石碑が見つかりました。同校の校庭にはクロマツの老木3本が植えられていましたが、そのうち2本が衰え危険な状態であったため伐採。残りの1本は樹木医による回復が進められていました。石碑は、その根元の深さ約50センチ付近から見つかり、高さは約90センチ。「明治三十三年」「記念樹」「卒業生」などの文字があり、クロマツの樹齢も明らかに。同校では、今後、石碑の公開も計画しています。



クロマツの根元に埋められていた石碑

伝統の神事「百手祭」

3月20日、久留引の熊野神社で伝統の神事「百手祭」が行われました。

この祭りは、疫病退散や豊作を



真剣なまなざしで矢を放ちます

願うもので鎌倉時代以前に起源を持つともいわれ、現在は彼岸の中日にあたる春分の日に執り行われています。

参加した氏子の皆さん約25人は、同区の公民館で火打ち石と水杯で身を清め神社へ。この日、女人禁制となった境内では、簀堂から袴姿の百手役・神主役の2人が、裏側に鬼と書かれた約1メートル四方の的を射抜き、続いて約20メートルほど離れた場所に置かれた20×30センチほどの的をめがけて矢を放ちます。的は全部で5つあり、氏子の皆さんが交代で弓を引き、今年は1時間半ほどですべての的が射抜かれました。

身近な『農』を子どもたちが絵画で表現

3月4日から6日までの期間、イオン和田山店内エスタ専門店街で「第15回『農』絵画コンクール」作品展が行われました。

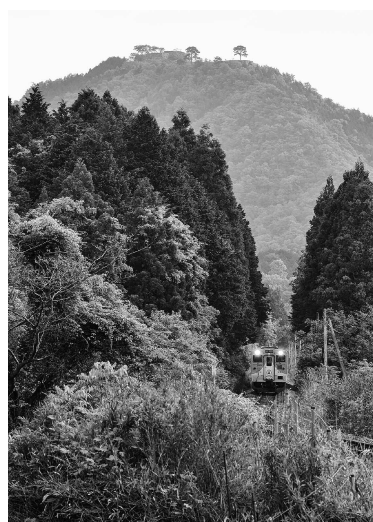
この催しは、兵庫県農業共済組合連合会が、県内の小学3・4年生を対象に、農作業風景や農村風景などをテーマに作品を募ったもの。今回は、そのなかで朝来市の子どもたちの作品82点のほか154点が展示され、農作業をする家族のようすや、野菜や花などが描かれた作品に、訪れた人たちは見入っていました。



楽しい作品の数々が展示されました

銀の馬車道ラッピング列車フォトコンクール

銀の馬車道ネットワーク協議会が実施した、「ラッピング列車4号車フォトコンクール」で、鶴幹さん（竹田中町）の作品「山麓を進む」が最優秀となる金賞を受賞しました。



鶴幹さんの作品「山麓を進む」

このコンクールは、同協議会が、銀の馬車道の沿線名所を紹介しようとして、JR播但線の車両・4編成にラッピング広告を出してきたことから、行われてきました。

4回目となる今回は、4号車と沿線の風景を対象に、43点の応募がありました。鶴幹さんの作品は、竹田城跡を背景に豊かな緑のなかを向かってくる列車が写し出されています。

情報掲示板

春の全国交通安全運動

期間 4月6日(水)～15日(金) 交通死亡事故ゼロを目指す日 4月10日(日)

～交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけよう～

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

朝来警察署・朝来市交通安全対策協議会

市役所本庁 ☎079-672-3301
 生野支所 ☎079-679-2240
 山東支所 ☎079-676-2080
 朝来支所 ☎079-677-1165

お知らせ



青少年スポーツ文化活動団体への補助

市は、青少年の健全育成の一環として、青少年スポーツ・文化活動団体に対して補助を行っています。

▽対象団体

◎過去3年以上にわたる活動実績があり、現に活動している。

◎代表者、会計等が組織として機能しており、将来も継続して活動を行う見込みがある。

◎朝来市に在住している、児童・生徒の相当数（半数以上）をもって構成されている。

◎相当金額の活動費を要している、または相当金額の活動費を要することが見込まれる。

◎役員、指導者がボランティアで活動し、営利を目的とせず青少年のスポーツ・文化の振興と健全育成を目的として

いる。

▽補助内容

◎年間活動補助

◎県大会等へ出場する際の旅費補助

◎体育施設等使用料の減免

▽問い合わせ先

社会教育課

☎(677)2116

ケーブルテレビ基本料の減免について

朝来市ケーブルテレビでは、ケーブルテレビの基本料を減免する制度があります。

要件に該当する場合は、申請の手続きをお願いいたします。

▽要件

◎全額免除

①生活保護法の規定による保護を受けている加入者

◎半額免除

②市内に住居はあるが、居住を常としていない加入者

③70歳以上の一人暮らし

④身体障害者手帳を

持っている人のうち、視覚障害または聴覚障害に該当し、かつ当該障害者が「主たる生計維持者」である加入者

第117回 国保のひろば

《入院時食事療養費の見直しについて》

【入院したときの食事代の自己負担額が見直されます】

入院と在宅療養の負担の公平を図るため、平成28年4月1日から、国民健康保険や後期高齢者医療に加入している人が入院したときの食事代の自己負担額（入院時食事療養費）について、段階的に見直されることになりました。

◎入院したときの食事代の負担額

所得区分		一食あたり	
		現行	4月1日以降
① 一般加入者、70歳以上現役並み所得者	260円		360円 (平成30年4月1日以降460円)
			260円
② ③、④に該当しない指定難病患者			210円
③ 住民税非課税世帯に属する人	過去1年間の入院期間が90日以内		160円
	過去1年間の入院期間が90日超		100円
④ 住民税非課税世帯で、世帯員全ての所得が一定の基準に満たない70歳以上の人			100円

※ ②は、今回の改正に伴い、新たに設けられた区分です。

※ ③と④に該当する人の負担額に変更はありません。

■問い合わせ先

市民課 ☎672-6120

生野支所地域振興課 ☎679-2240

山東支所地域振興課 ☎676-2080

朝来支所地域振興課 ☎677-1165

※お知らせページに掲載する広告を募集しています。詳しくは秘書広報課(☎672-6113)へ。

火災・救急の状況 (朝来消防署)

区分	件数
建物	0
林野	0
車両	0
その他	0
合計	0
累計	1
交通事故	13
一般負傷	9
急病	67
その他	21
合計	110
累計	220

(2月中)

交通事故の状況 (朝来警察署)

区分	件数	累計
人身事故	10	17
死者		
子ども	0	0
高齢者	0	0
その他	0	0
合計	0	0
傷者		
子ども	0	0
高齢者	8	12
その他	8	16
合計	16	28
物損事故	69	155
自転車関連事故	0	0

(2月中)

犯罪発生状況(朝来警察署)

手口	件数	手口	件数
路上強盗	0	空き巣	4
強制わいせつ	0	忍び込み	0
ひったくり	0	金庫破り	0
車上ねらい	1	事務所あらし	0
自動販売機ねらい	0	出店あらし	1
部品ねらい	1	詐欺	0
器物損壊	0	傷害	1
自動車盗	0	暴行	0
オートバイ盗	0	万引き	8
自転車盗	2		

(2月末累計)

※子ども=15歳以下 高齢者=65歳以上
※累計は平成28年の合計

4月の税

平成26年度まで4月末を納期限としていました軽自動車税は、昨年度から納期限を5月末に変更しています。ご注意ください。

県立歴史博物館特別企画展

兵庫県立歴史博物館は、特別企画展「歴史をいろどる群像―館蔵コレクションにみる―」を開催します。

▽会場 県立歴史博物館(姫路市本町)

▽会期 4月23日(土)～6月19日(日)まで(月曜休館)

▽観覧料金 大人500円、大学生350円、高校生250円、小・中学生無料

▽内容 県立歴史博物館が30年余りにわたって収集してきた資料の中から、歴史的な人物や場面を描いた資料を中心に紹介。

▽問い合わせ先

県立歴史博物館
☎ 079(288)9011

カブトムシ探検隊パート1

但馬長寿の郷は「カブトムシ探検隊パート1」を開催します。

▽日時 5月1日(日) 午前11時～午後2時

(雨天決行)
▽会場 但馬長寿の郷(養父市八鹿町国木)

▽内容 カブトムシの幼虫探し、お楽しみ抽選会ほか

▽定員 300人(要申し込み・先着順※小学3年生以下の子どもは保護者の同伴が必要)

▽参加費 1人1千円(付添無料)

▽締め切り 4月25日(月)

▽申し込み・問い合わせ先 但馬長寿の郷づくり協議会
☎ (662) 8456

南但馬自然学校

兵庫県立南但馬自然学校は、「親子で自然学校」遊友体験活動を開催します。

▽親子で自然学校
◎日時 4月30日(土) 午前10時～5月1日(日) 午後1時(1泊2日)

◎対象・定員 県内の小学生とその保護者(子どもだけの参加は不可)10組(40人)程度

◎内容 山菜探し・草木染・サブリクリほか
※食事代・宿泊料・保険料など(3千円程度)が必要

▽遊友体験活動

◎日時 4月30日(土) 午前9時30分～

◎対象 県内に在住する人

◎内容 森の山菜探し※保険料(50円)が必要

▽会場 南但馬自然学校(迫間)

▽申し込み方法 申込用紙に必要事項を記入のうえ4月25日(月)までに

▽申し込み・問い合わせ先

県立南但馬自然学校指導課
☎ (676) 4731

国際ソロプチミスト但馬チャリティバザー

「やさしい心を伝えたい」をテーマにチャリティバザーを開催します。

▽日時 4月29日(金) 午前10時～午後3時

▽会場 豊岡市民プラザアイティ7階(豊岡市大手町)

▽内容 会員の持ち寄り品、手作り品、リサイクル品などを販売、収益金は奉仕寄付金として活用されます。

▽問い合わせ先

国際ソロプチミスト但馬
☎ 0796(2396)石田
☎ 0796(243903)卯野

ひょうご震災記念21世紀研究機構 研究成果報告会

ひょうご震災記念21世紀研究機構は、「持続可能な地域づくりのために何をすべきか」をテーマに、研究成果報告会を行います。

▽日時 5月21日(土)、午後1時30分～4時30分

▽会場 豊岡市民プラザアイティ7階(豊岡市大手町)

▽内容

◎報告「人口減少下の多自然地域の魅力づくり

「シニア世代を活用した新たなビジネスの展開」
「若者にとって魅力ある多自然地域拠点都市の形成方策に関する研究」
◎パネルディスカッション 「多自然地域の魅力をいかした地域創生」

▽申し込み 所定の参加申込書、電話等で、5月10日(火)までに、ひょうご震災記念21世紀研究機構研究調査課まで

※定員100人・先着順

▽問い合わせ先 ひょうご震災記念21世紀研究機構研究調査課
☎ 078(262)5570

市役所本庁 ☎079-672-3301
 生野支所 ☎079-679-2240
 山東支所 ☎079-676-2080
 朝来支所 ☎079-677-1165

春の催し 出かけてみませんか

☆朝来市「わだやま竹田」お城まつり

4月10日(日)午前9時30分～午後4時

◆会場 竹田まちなか

戦国中～チャンバラ合戦 天空の乱、武者行列、屋台村 ほか

◆問い合わせ先 観光交流課 ☎(672)4003

☆IKUNO お散歩マルシェ 4月10日(日)午前10時～午後3時

◆会場 □銀谷銀山町ミュージアムセンター・生野まちづくり工房井筒屋
 スイーツ・雑貨の販売、手づくり小物ワークショップ ほか

◆問い合わせ先 生野マルシェ ☎090(7752)7182(黒田)

☆神子畑桜まつり 4月16日(土)午前10時～午後2時

◆会場 神子畑選鉱場前広場

バザー、照福こども園和太鼓、パネル展示 ほか ライトアップ(4月上旬～)

◆問い合わせ先 あさご観光協会 ☎(677)1165(朝来支所内)

☆生野銀山へいくろう祭り 4月17日(日)午前10時～午後3時

◆会場 史跡 生野銀山

トロコカ力自慢選手権、生野銀山ウルトラクイズ ほか

◆問い合わせ先 生野支所地域振興課 ☎(679)5802
 生野町観光協会 ☎(679)2222

☆白井大町藤公園

◆開園時期 4月下旬～5月中旬(開花の状況によって前後します)
 午前9時～午後6時(最終入園時間午後5時30分)

◆入園料 中学生以上 500 円(小学校以下無料)

詳しい情報はホームページで(ライトアップも開催予定)

<http://www.oomachi.info/>

◆問い合わせ先 白井大町藤公園 ☎(670)1636(開園時のみ)

募集



山梨所芸いざよひ事業
 ホットな温泉で遊びたい

よふど温泉サポーター
 ラブと山東支所は、定住
 促進や少子化対策など人
 口施策としての婚活支援
 イベント「第11回ホットな
 いで湯でお結びパーティー」
 参加者を募集しています。
 ▽期日 5月22日(日)
 ▽会場 よふど温泉ほか
 ▽対象 20～30歳代の
 独身の男女
 ◎男性 市内在住または
 在勤の人

◎女性 住所・勤務地は
 問いません
 ▽参加費 4千円
 ▽締め切り 5月6日
 (金)
 ▽申し込み・問い合わせ先
 山東支所地域振興課
 ☎(676)2080

県立但馬技術大学校 離職者等再就職訓練

兵庫県立但馬技術大
 学校は、求職中の人を対
 象にした職業訓練の受講
 生を募集しています。

《ビジネスパソコンコース》

▽募集期間 4月14日
 (木)まで
 ▽定員 10人
 ▽訓練期間 5月10日

(火)～7月7日(木)
 ▽訓練場所 日高職業
 訓練協会(豊岡市日高
 町日置)

《左官職人育成コース》

▽募集期間 4月18日
 (月)まで
 ▽定員 10人

▽訓練期間 5月10日
 (火)～7月8日(金)

▽訓練場所 NPO法
 人但馬の匠を育てる会
 (豊岡市元町)

《ビジネスパソコン活用コース》
 ▽募集期間 4月22日
 (金)まで

▽定員 10人
 ▽訓練期間 5月17日
 (火)～7月15日(金)

▽訓練場所 丹波職業
 訓練協会(丹波市柏原
 町柏原)

《介護初任者・介護事務コース》
 ▽募集期間 4月28日
 (木)まで

▽定員 20人
 ▽訓練期間 5月26日
 (木)～8月25日(木)

▽訓練場所 ヒューマン
 アカデミー三宮校柏原教
 室(丹波市柏原町柏原)

《受講料》
 無料(教材費・保険料
 等の実費が必要)

《問い合わせ先》
 県立但馬技術大学校
 ☎0796(24)2233

各種相談のご案内

時:日時 場:場所 問:問い合わせ 予:予約

人権相談(無料) 人権問題に関する相談

時 4月14日(木) 午後1時30分～3時

場 生野保健センター、市役所西館2階相談室、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 人権推進課 ☎672-6122

女性のなやみ相談(無料) 女性が抱えるさまざまな悩みや問題の相談に応じます(予約制)

時 4月13日(水) 午後0時30分～3時30分

場 市役所西館2階相談室

問・予 人権推進課 ☎672-6122

行政相談(無料) 官公庁の仕事の苦情や意見・要望などの相談に応じます

時 4月18日(月) 午前10時～11時30分

場 生野保健センター、市役所西館2階相談室、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 市民課 ☎672-6120

身体障害者相談(無料) 障害に関する相談

時 5月2日(月) 午後1時～4時

場 生野保健センター 2階相談室

問 社会福祉課 ☎672-6123

司法書士による法律相談会(無料) 司法書士による登記・相続・多重債務などの法律相談(予約制)

時 5月7日(土) 午後1時～4時

場 和田山ジュピターホール

問・予 兵庫県司法書士会但馬支部 ☎0796-23-8011

総合法律センター南たじま相談所 弁護士による法律相談(予約制・1回30分・相談料5,400円)

時 4月28日(木) 午後1時～3時

場 和田山老人福祉センター

問・予 兵庫県弁護士会 ☎078-351-1233

若者就労支援に関する相談会(無料) 若者サポートステーションは若者未就業者の就労自立に向けた相談に応じます

時 毎週水曜日 午後1時～4時

場 山東公民館2階小会議室

問・予 労協若者サポートステーション豊岡 ☎0796-34-6333

ホール・美術館の催し ●詳細は各施設で確認してください



和田山ジュピターホール ☎672-1000 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

第20回 兵庫県警察音楽隊ふれあいタウンコンサート 《全席自由》

公演日: 4月29日(金) / 開演: 午後1時30分 入場無料(整理券が必要)



あさご芸術の森美術館 ☎670-4111 (休)水曜日、祝日の翌日
(水曜日が祝日の場合はその翌日)

兵庫県美術家同盟創立70周年記念 会員あさご巡回展

会期: 前期・4月12日(火)まで 後期・4月14日(木)～5月8日(日)

藤原吉志子回顧展 会期: 5月14日(土)～6月26日(日)

入館料 大人500円 / 大学生・高校生300円 / 小・中学生200円

芸術村とフリーマーケットinあさご 日時: 5月22日(日)午前10時～午後3時

※入場無料・イベント中は美術館も無料で観ていただけます



ヒメハナ公園ウツギの館 ☎676-4587 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合開館)

中川真澄 デコパージュ展～生活に溶け込んで～ 会期: 4月17日(日)まで

おもちゃ展 会期: 4月21日(木)～5月8日(日)

こどもまつり 日時: 5月5日(木)午前10時～午後3時



生野まちづくり工房井筒屋 ☎679-4448 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

森下美鈴「布あそび」 会期: 4月30日(土)まで

内林泰子 押し絵作品展 会期: 5月1日(日)～31日(火)

銀谷のわらべ 会期: 5月3日(火)～5日(木)

「朝来市ホームページ」リニューアルしました

朝来市ホームページに、より目的の情報を探しやすいするため、セカンドトップページを新設し、3月28日からオープンしています。

セカンドトップページは、①竹田城跡ページ ②あさご暮らしページ ③教育委員会ページ ④議会ページの4つ。それぞれ市ホームページのトップから直接リンクし、使いやすくなります。また、デザインも一新しました。ぜひご利用ください。

朝来市ホームページ <http://www.city.asago.hyogo.jp/>

◆問い合わせ先 秘書広報課 ☎(672)6113

市職員の

人事異動

市は、4月1日付で人事異動を行いました。主な異動は次のとおりです。
※氏名の後の()内は前職

■問い合わせ先
総務課
☎(672) 6115

理事

▼理事兼総務部長兼選挙管理委員会事務局長

◎小島公明(市長公室長)

生野支所

▼支所長

◎小島 剛(総務部次長兼公共施設担当課長兼情報課長兼ケーブルテレビセンタ―所長)

【地域振興課】

▼課長兼生野公民館長

◎桐山俊行(副課長兼地域振興係長)

▼参事兼生野書院副館長

◎中島雄二(副課長兼生野書院副館長)

▼市民福祉係長

◎藤原栄治(上席主査)

▼地域振興係長

◎谷田雅彦(上席主査)

▼上席主査

◎石垣裕識(都市環境部地籍調査課上席主査)

▼主事

◎谷川麗子(新規採用)

山東支所

▼支所長兼地域振興課長兼山東公民館長(支所統括業務担当)

◎山根正博(山東支所長(支所統括業務担当))

【地域振興課】

▼副課長

◎白髭 徹(課長補佐兼地域振興係長)

▼課長補佐

◎小山幸世(教育委員会子ども育成課長補佐兼子ども育成係長)

▼市民福祉係長

◎岡田美由紀(上席主査)

▼地域振興係長

◎波多野哲哉(上席主査)

▼上席主査

◎小山修平(主査)

◎藤原貴美夫(再任用)

▼主査

◎住吉哲雄(健康福祉部社会福祉課主査)

朝来支所

【地域振興課】

▼課長兼朝来公民館長

◎椿野 貢(副課長兼地域振興係長)

▼課長補佐

◎松島 豊(市民文化市民課長補佐兼市民係長)

▼地域振興係長

◎青田真司(教育委員会社会教育課上席主査)

▼主査

◎中屋晃子(主任)

▼主任

◎板高紗也香(主事)

▼主事

◎西賀みのり(新規採用)

▼地域振興指導員

◎尾崎 登(再任用)

危機管理室

▼危機管理監

◎北垣利晃(市民文化部次長兼税務課長)

【防災安全課】

▼課長兼消防防災係長

◎小田垣貢(市長公室あさ・暮らし応援課副課長兼地方創生企画係長)

市長公室

▼公室長

◎木村吉宏(市長公室次長(市長公室・危機管理室・総務部総合調整筆頭次長兼総合政策課長)

▼次長(戦略広報マネージャー)

◎多田伸一(株式会社電通)

▼次長兼経済振興課長兼企業誘致・支援係長

◎天野修二(経済振興課長)

【秘書広報課】

▼課長兼秘書係長兼ふるさと寄付推進係長

◎上ノ坊貞子(課長)

▼主任

◎中村まみ(主事)

【総合政策課】

▼課長

◎一ノ瀬智至(副課長兼地域協働係長)

▼副課長兼政策係長

◎松本昭浩(課長補佐兼政策係長)

▼地域協働係長

◎中嶋大介(市民文化部和田山地域振興課上席主査)

▼創生企画係長

◎平野慶太(経済振興課企業誘致・支援係長)

▼主査

◎橋本大地(総務部ケーブルテレビセンタ―主査)

【あさ・暮らし応援課】

▼あさ・人材創生係長

◎馬袋真紀(総合政策課上席主査)

▼主任

◎足立 徹(総務部総務課主任(兵庫県立大学大学院派遣))

【経済振興課】

▼主事

◎宮崎省吾(新規採用)

総務部

▼次長兼公共施設担当課長

◎足立 稔(危機管理室次長兼防災安全課長兼消防防災係長)

【総務課】

▼副課長兼行政係長兼選挙係長

◎宮元広司(課長補佐兼行政係長兼選挙係長)

▼職員能率向上係長

◎松原美紀(市民文化部人権推進課上席主査)

▼選挙管理委員会事務局上席主査兼総務課上席主査

◎足立 正(情報課主査)

▼法制執務・選挙管理指導員

◎藤岡治良(再任用)

【総務課（派遣）】

▼課付課長（南但広域行政事務組合派遣）

◎田中 勉（副課長（南但広域行政事務組合派遣））

▼係長（但馬広域行政事務組合派遣）

◎坂本紀昭（上席主査（但馬広域行政事務組合派遣））

▼係長（一般財団法人地域活性化センター派遣）

◎山内 睦（上席主査（一般財団法人地域活性化センター派遣））

▼上席主査（南但広域行政事務組合派遣）

◎村上陽昭（主査（南但広域行政事務組合派遣））

▼主査（兵庫県立大学大学院派遣）

◎梶本陽介（都市環境部上水道課主任）

▼主任（宮城県亘理郡山元町派遣）

◎安積 一典（都市環境部地籍調査課主任）

▼主任（兵庫県後期高齢者医療広域連合派遣）

◎福富貴志（主事（兵庫県後期高齢者医療広域連合派遣））

▼主事（南但広域行政事務組合派遣）

◎佐藤晃一（市民文化部税務課主事）

【財務課】

▼課長

◎澤田 学（健康福祉部高年福祉課副課長兼介護保険係長）

▼課長補佐兼情報推進係長

◎世木敬史（情報課長補佐兼情報推進係長）

▼主任

◎平位朋之（市民文化部税務課主事）

▼主事

◎習田卓宏（新規採用）

【ケーブルテレビセンター】

▼所長兼放送企画係長

◎大東宜仁（副所長兼放送企画係長）

▼主査

◎安田洋恵（財務課主査）

市民文化部

▼部長

◎吉田伸吾（健康福祉部次長（市民文化部・健康福祉部総合調整筆頭次長）兼社会福祉課長）

▼中央文化公園ゾーン担当部長兼文化会館長

◎掃部 收（市民文化部次長兼芸術文化課長兼文化会館長兼中央文化公園ゾーン担当）

【市民課】

▼課長補佐

◎安達一博（税務課長補佐兼管理収納係長）

▼市民係長

◎森本伸也（都市環境部都市開発課都市政策係長）

▼国保医療年金係長

◎加茂川裕子（上席主査）

▼主査

◎足立絵美（主任）

▼主事

◎小野山彰（新規採用）

【税務課】

▼課長

◎藤原直樹（山東支所地域振興課長兼山東公民館長）

▼市民税係長

◎小谷英美子（上席主査）

▼上席主査

◎南光政之（朝来支所地域振興課主査）

▼主査

◎竹村圭一（主任）

▼主任

◎衣川三香子（健康福祉部地域包括支援センター主事）

◎竹村真一（朝来支所地域振興課主事）

▼主事

◎中野優子（総務部財務課主事）

◎荒木穂香（新規採用）

【人権推進課】

▼人権啓発係長

◎坂本和昭（健康福祉部社会福祉課生活福祉係長）

▼上席主査

◎大西 真（主査）

【和田山地域振興課】

▼主査

◎長野大輔（健康福祉部地域医療・健康課主査）

【芸術文化課】

▼課長兼美術館管理係長

◎赤曾部美鶴（産業振興部観光交流課主査）

▼主査

◎山本慎也（産業振興部農林振興課主査）

健康福祉部

【社会福祉課】

▼課長

◎竹村万美子（市民文化部市民課副課長）

▼副課長

◎細井 香（課長補佐兼福祉総務係長）

▼副課長兼障害福祉係長

◎藤岡文江（課長補佐兼障害福祉係長）

◎北島 周（産業振興部農林振興課上席主査）

▼生活福祉係長

◎荒川吉郎（上席主査）

▼主任

◎谷口琢三（総務部総務課主任（南但広域行政事務組合派遣））

◎尾花優一（主事）

▼主事

◎山中夏穂（教育委員会学校教育課主事）

【高年福祉課】

▼高年福祉係長

◎田中 寿（産業振興部観光交流課上席主査）

▼介護保険係長

◎岩木幸司（総務部ケーブルテレビセンター上席主査）

▼上席主査

◎片岡陽子（主査）

【地域包括支援センター】

▼副課長

◎馬袋真理子（課長補佐）

▼上席主査

◎藤原正浩（社会福祉課主査）

▼主査

◎山田明日香（主任）

【地域医療・健康課】

▼課長兼保健医療政策係長

◎池口佐登美（副課長兼保健医療政策係長）

▼副課長兼親子保健係長

◎藤井美景（課長補佐兼親子保健係長）

▼上席主査

◎石田志帆（主査）

◎高階智恵（主査）

▼主事

◎渡邊佳子（新規採用）

◎福富麻起子（新規採用）

◎井口実咲希（新規採用）

◎吉田結衣（新規採用）

産業振興部

- ▼部長 高本 薫(都市環境部上下水道・環境担当部長)
- ▼竹田城跡・観光交流担当部長兼竹田城課長
- ◎小谷則彰(次長(産業振興部・都市環境部総合調整筆頭次長)兼竹田城課長)

【農林振興課】

- ▼課長 谷野真樹(副課長)
- ▼副課長 山本喜裕(課長補佐兼林業振興係長)
- ▼課長補佐 平松裕一郎(市長公室秘書広報課長補佐兼秘書係長)
- ◎西谷由華子(議会議務局長補佐兼議事係長)
- ▼農業振興係長 衣川太郎(上席主査)
- ▼農村整備係長 松尾洋倫(上席主査)
- ▼林業振興係長 奥 聡(上席主査)
- ▼主任 森本礼子(都市環境部環境課主任)
- ◎小原嘉文(市民文化部芸術文化課主任)

【観光交流課】

- ▼課長 竹村洋二(教育委員会社会教育課長)
- ▼課長補佐兼観光創生係長 和田幸司(課長補佐兼観光交流係長)
- ▼観光交流係長 足立智義(竹田城課上席主査)
- ▼主査 羽渕慎也(主任)

▼主事

- ◎楠 佑介(総務部総務課主事(宮城県亘理郡山元町派遣))

【竹田城課】

- ▼竹田城跡保存管理担当課長兼竹田城跡保存管理係長(教育委員会文化財課参事併任)
- ◎柏原正民(竹田城跡保存管理担当課長(教育委員会文化財課参事併任))
- ▼主事 宮田夏喜(新規採用)

都市環境部

- ▼上下水道・環境担当部長 黒田隆雄(次長(上水道事業担当))
- ▼次長兼建設課長 足立達夫(朝来支所次長兼地域振興課長兼朝来公民館長)

【建設課】

- ▼管理係長 小西秀隆(上席主査)
- ▼上席主査 戸田全彦(主査)
- ▼主査 清水浩一(主任(兵庫県但馬県民局養父土木事務所派遣))
- ▼主任(兵庫県但馬県民局養父土木事務所派遣)
- ◎井上雅徳(総務部財務課主任)

【都市開発課】

- ▼課長兼市街地形成係長 山中清正(兵庫県からの人事交流)
- ▼都市政策係長 柏村寿夫(産業振興部竹田城課竹田城整備係長)
- ▼地籍調査第1係長 藤原知明(山東支所地域振興課上席主査)

【環境課】

- ▼下水道係長 松本健作(生野支所地域振興課上席主査)
- ▼上席主査 土野満美(主査)
- ▼主任技師(南但広域行政事務組合派遣)
- ◎片山賢一(クリーンセンター山東事業所収集係長)

- ▼技師(南但広域行政事務組合派遣) 松島哲也(クリーンセンター山東事業所技師)
- ◎上垣清治(新規採用)

《クリーンセンター和田山事業所》

- ▼副所長兼事務係長 稲田弘行(副所長)
- ▼主査 小西憲彦(再任用)
- ▼事務員 藤田妙子(再任用)

【上水道課】

- ▼副課長 住吉由喜(農業委員会事務局局長補佐兼農地農政係長)
- ▼課長補佐 中島敏和(産業振興部農林振興課長補佐兼農村整備係長)

出納

- ▼会計管理者兼会計課長 佐藤吉夫(会計管理者)
- ▼課長補佐 大石聡子(山東支所地域振興課長補佐兼市民福祉係長)

議会事務局

- ▼次長 北垣敏彦(総務部財務課長)
- ▼副局長兼議事係長 岡林克彦(局長補佐)

行政委員会事務局

- ▼監査委員事務局局長兼監査係長兼固定資産評価審査委員会書記 絹川文雄(監査委員事務局局長兼固定資産評価審査委員会書記)
- ▼監査委員事務局主査兼固定資産評価審査委員会書記 齊藤千尋(選挙管理委員会事務局主査兼総務課主査)

農業委員会事務局

- ▼局長補佐 藤本宏子(教育委員会学校教育課長補佐兼学事係長)
- ▼農地農政係長 小笠原徹(上席主査)

教育委員会事務局

- ▼社会教育・文化財・学校給食担当部長 清水和雄(生野支所長兼地域振興課長兼生野公民館長)
- ▼次長兼学校給食センター所長 足立美喜(出納次長兼会計課長)
- ▼学校教育課 副課長 荒川龍彦(課長補佐兼学校施設係長)
- ▼教育総務係長 佐野あや子(生野支所地域振興課市民福祉係長)
- ▼学校施設係長 岡口徹也(朝来支所地域振興課上席主査)
- ▼学事係長 竹村博文(市民文化部税務課市民税係長)
- ▼主事 岡本侑世(新規採用)
- 《学校給食センター》 所長補佐兼学校給食庶務係長 古田裕之(学校教育課長補佐兼教育総務係長)

- ▼調理員
 - 澤瀉節子(再任用)
 - 須磨泰子(新規採用)
- ▼社会教育課
 - ▼課長兼図書館長
 - 足立知幸(都市環境部上水道課副課長)
 - ▼主事
 - 吉田健人(新規採用)
- ▼和山公民館
 - ▼上席主査
 - 田路幸伸(主査)
 - ▼和田山図書館
 - ▼上席主査
 - 住吉茂樹(再任用)
 - ▼主査
 - 中野はるみ(再任用)
 - ▼こども育成課
 - ▼課長補佐兼こども育成係長
 - 小笠原文恵(監査委員事務局長補佐兼監査係長兼固定資産評価審査委員会書記)
 - ▼主任
 - 梶原琴美(産業振興部農林振興課主事)
 - ▼主事
 - 清水美衣(新規採用)
 - ▼生野こども園
 - ▼保育教諭
 - 竹内理乃(新規採用)
 - ▼糸井こども園
 - ▼副園長
 - 和田奈穂子(和田山幼稚園主任教諭(上席主査級))
 - ▼保育教諭
 - 中島恵里(中川こども園保育教諭)
 - ▼保育教諭
 - 衣川かなえ(新規採用)
 - ▼竹田こども園
 - ▼園長
 - 岸本弥生(梁瀬幼稚園長)
 - ▼保育教諭
 - 楠美奈絵(新規採用)
- ▼山口こども園
 - ▼保育教諭
 - 長谷川紗弥佳(新規採用)
- ▼和山幼稚園
 - ▼教諭
 - 真下美波(竹田こども園保育教諭)
- ▼梁瀬幼稚園
 - ▼園長
 - 勝部祐子(糸井こども園副園長)

退職(3月31日付)

- 藤原康之(理事兼総務部長)
- 宮谷正弘(危機管理監)
- 尾崎 登(統括部長兼市民文化部長)
- 田中直喜(産業振興部長)
- 森下久美子(健康福祉部地域医療・健康課長)
- 藤原貴美夫(学校教育課付課長兼学校給食センター所長)
- 住吉茂樹(社会教育課付課長兼図書館長)
- 中野はるみ(こども育成課竹田こども園長)
- 小西憲彦(都市環境部環境課クリーンセンター和田山事業所主幹)
- 大東真紀(市民文化部芸術文化課美術館管理係長)
- 福田有紀子(こども育成課糸井こども園主任保育教諭)
- 長尾あずさ(健康福祉部地域医療・健康課主事)
- 藤田妙子(都市環境部環境課クリーンセンター和田山事業所事務係長)
- 澤瀉節子(学校給食センター主任調理員)
- 太田 茂(都市環境部建設課国県事業支援・用地取得事業担当指導員)
- 金田ひとみ(都市環境部環境課クリーンセンター山東事業所事務員)
- 人事交流期間の満了
 - 前川哲郎(都市環境部都市開発課長兼市街地形成係長・兵庫県へ復帰)

市の組織の一部を改編しました

効率的で機動的な行政運営を図り、あわせて国における地方創生施策に機動的に対応するため、市は新年度から組織の一部改編と所掌事務の一部変更を行いました。

これによって、市の組織を15部35課(平成27年度は15部36課)としています。

① 課の統廃合

○情報課の廃止 情報課の「情報推進係」を財務課に移管・統合しました。

② 係の統廃合

○秘書広報課に「ふるさと寄付推進係」を新設しました

○あさご暮らし応援課の「地方創生企画係」を総合政策課へ移管し「創生企画係」に名称を変更しました。

○あさご暮らし応援課に「あさご人材創生係」を新設しました。

○総務課に「職員能率向上係」を新設しました。

○観光交流課に「観光創生係」を新設しました。

○竹田城課の「竹田城整備係」を廃止しました。

③ 所掌事務の変更等

○山城の郷に関する

○山城の郷に関することを、農林振興課から観光交流課へ変更しました。

○竹田の街なみ整備に関する

○竹田の街なみ整備に関することを、竹田城課から都市開発課へ変更しました。

宮城県山元町へ引き続き職員を派遣



3月25日に行った辞令交付式

市は、宮城県亘理郡山元町の復興支援を目的に、今年度も、4月1日から職員を現地に派遣しています。

今回派遣した職員は、都市環境部地籍調査課の安積一典主任。来年3月末までの1年間の派遣を予定し、山元町では、産業振興課で、企業誘致、商・工・水産業振興、観光、労働業務支援などの業務に携わります。市は、山元町への支援を、平成23年3月の東日本大震災の発生直後から継続して実施しており、職員派遣を続けています。また、山元町と同町に隣接する宮城県角田市との三市町で「大規模災害発生時における相互応援協定」を結んでいます。

らいぶらり

平成28年4月号



和田山図書館 672-1700
あさご森の図書館 670-4710
生野支所 679-3544

今月から図書館の蔵書・催しなどをお知らせする「らいぶらり」を開始しました

『老後の資金がありません』

恒谷美雨(中央公論新社)
そろそろ老後を考える50代。しかしながら、長女の派手婚に500万? 義父の葬儀墓代に400万? 姑が入っているケア施設月額30万?

平凡な主婦篤子はこの危機を乗り越えられるのか?



読書時間をこゆると



『奇跡の村』

相川俊英(集英社)

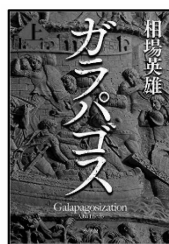
地方は高齢化や人口減少が止まらない。本書で紹介されているのは、それぞれ独自の方法で移住者を呼び込み、子育て支援をし、まちづくりに励んでいる人たち。住民と行政が一緒になって作ってきた「我がまち」が広がる。



『ガラパゴス上下』

相場英雄(小学館)

警視庁捜査一課の田川は、身元不明者ファイルから自殺処理されていた男性が殺されていたことを暴く。2年前の事件だが、田川の粘り強い再捜査から浮きあがってきたのは、派遣社員



『エドワードとうま』

オーレ・エクスセル(岩波書店)

エドワードは、犬でも猫でもなく馬がほしい。けれど、町で飼うのはかわいそうだし、と反対されます。ところが、町が大好きなスミティという馬がいると聞き、エドワードはスミティを探しに行くのです。



おはなし会

★毎週土曜日に「おはなし会」を開催しています
和田山図書館 午前10時30分～/午後2時～/午後4時30分～
あさご森の図書館 午前11時～/午後3時15分～
★赤ちゃん向けおはなし会
和田山図書館 4月23日(土)午前10時30分～
あさご森の図書館 4月21日(木)午前11時～

雑誌リサイクル市

古い雑誌をご自由にお持ち帰りいただけます。
なくなり次第終了します。
和田山図書館 5月7日(土)午前10時～15日(日)
あさご森の図書館 4月16日(土)午前10時～24日(日)

休館日・お休み日

和田山・あさご 4月11日(月)・18日(月)・25日(月)・28日(木) 5月2日(月)・9日(月)・16日(月)・23日(月)・26日(木)・30日(月)
生野 4月9日(土)～11日(月)・16日(土)～18日(月)・23日(土)～25日(月)・29日(金)・30日(土)・5月1日(土)～5日(木)

「第6回 おはなしフェスティバル」を開催

あさごおはなしねっと

3月5日、「第6回 おはなしフェスティバル」が、あさご・ささゆりホールで開催されました。

この催しは、市内で読書ボランティアを行っているグループで組織する「あさごおはなしねっと」が主催。読み聞かせや紙芝居など、さまざまな「おはなし」に触れる機会になればと、毎年この時期に行っているものです。当日は、6グループが出演し、親子連れなど約80人が読み上げられる物語を楽しみました。

そのうち、生野を中心に活動している「みみうさぎ」の皆さんは、草原

の動物たちを守るために戦うダチョウの姿を描く「かたあしだちょうのエルフ」を影絵で披露、照明が落とされたホールで、暖かいあかりのなか



に繰り広げられる物語に、集まった人たちは見入っていました。

夜の図書館を楽しむ



あさご森の図書館は、3月5日、同館で「よるのとしょかん 音楽会&おはなし会」を開催しました。

これは、大人を中心とした幅広い世代の皆さんに、閉館後のいつもと違った図書館の雰囲気の中で、音楽とお話を楽しんでもらおうと、同館の10周年を記念して開いたものです。

当日は、約50人が参加。音楽会では、朝来市少年少女オーケストラ出身の演奏家の皆さんなどでつくる「響谷アンサンブル」の5人(写真)が、「キラキラ星変奏曲」や「剣の舞」などを演奏したほか、「世界に一つだけの花」では演奏にあわせ会場の皆さんも一緒に歌いました。また、図書館ボランティアスタッフによる人形劇や紙芝居もあり、集まった皆さんは楽しい時間を過ごしていました。

創作童話で受賞



岡田史子さん
(生野2区)

「第37回子どものたちに聞かせたい創作童話」(鹿児島市ほか主催)で、「あさごおはなしねっと」副会長 岡田史子さんの作品「へいくろうとひかげつつし」が第一部佳作を受賞しました。この作品は、へいくろうを人物に見立てて、生野や朝来地域に伝わる民話などを盛り込んだ創作童話です。

朝来市公民館だより

第11号

(平成28年4月発行)

●生野 Tel(679)3544 ●和田山 Tel(672)0188 ●山東 Tel(676)2080 ●朝来 Tel(677)1165

市内4つの公民館が輪番制で毎月情報を発信していきます。

こんにちは、朝来市公民館です。

公民館が実施する講座・教室や事業などの公民館活動に、市民の皆さまの意見やニーズをどのように受け止め、反映させるよう努めているかご存じでしょうか。受講生を対象にしたアンケートや、窓口や電話で市民の皆さまのご意見などをお聞きしたり、『朝来市公民館運営審議会』で審議していただいたりして、ニーズを公民館活動に生かすように努めています。

『公民館運営審議会』とは、名のとおり公民館の運営について審議していただく会議で、社会教育や生涯学習に関係するさまざまな機関に所属する皆さんに委員をお願いし、住民の代表として意見交換やワークショップなどを行い協議しています。

今回は、公民館活動を審議する『公民館運営審議会』について紹介します。

公民館運営審議会って？

公民館という施設は、右記のとおり『学ぶ』『集う』『結ぶ』ことを行う場所です。

『公民館運営審議会』は、委員に ①学識経験者として生野・和田山・山東・朝来の各地域から9人 ②市小中学校長から2人 ③市生涯学習推進連絡協議会1人 ④市体育協会1人 ⑤市連合PTA協議会1人の合計14人で構成するものです。「公民館をどのように運営しているか」、「これから公民館としてどのような活動を行ったらいいか」、「年間事業計画は適切に立てられ実施できているか」、「公民館の施設や設備の管理や利用状況はどうか」など、公民館全般についてのさまざまな意見を提言いただいています。

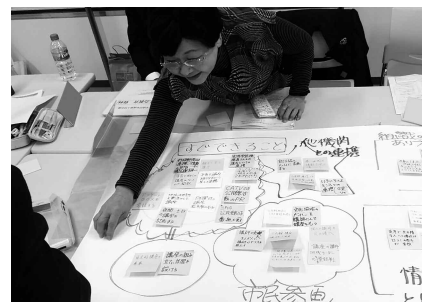
平成27年度は小山正人会長(諏訪区)のもと年4回の審議会を開催し、協議やワークショップを通じて多くの意見をいただきました。

公民館はこんな場所

- 『学ぶ』 公民館講座、教室、公民館事業
学校の休日を利用した野外活動
地域の生活課題に関連した学習会
研修会・講習会 など
- 『集う』 文化祭、スポーツ大会、作品展
同好会、サークル活動、座談会 など
- 『結ぶ』 地域のリーダーや指導者の育成
ネットワーク
広報 など

出された意見

講座がマンネリ化していないか
若年層や子育て世代等の講座が少ない
講座の実施曜日や時間を検討するべき
自治協とのかわり方を考える必要がある
公民館の現状が市民から見えにくい
活動内容の認知度が低い
指導者等としての市民参画をすすめる
現在の4公民館制を再考するべき など



第4回公民館運営審議会のようす(3月16日)

27年度で実施できたこと

市広報紙やケーブルテレビを活用した公民館活動のPRの実施
地域自治協議会と連携して、こどもの教室や歴史教室などを実施
公民館講座の調整整理と、講座の一本化 など

28年度に実施を検討していること

子育て世代の教室の新規開催
野外活動についての公民館の連携推進
公民館職員による出前講座や講師の派遣 など

県内の公民館でアンケート調査を実施……兵庫県公民館連合会(県内公民館の連携組織)

27年度は、県公民館連合会が10月に県内の複数の公民館で、窓口へお越しの講座受講生、事業やイベント等に参加した皆さんを対象に、「公民館等における現状と今後のあり方に関す

るアンケート調査」(利用者調査)を実施しました。朝来市の4つの公民館でも皆さんのご協力で、129人から回答をいただきました。ただいま集計中ですので、改めて結果をご報告します。

■平成28年度の公民館講座の受講生を募集します

28年度は、5月から「文学」「芸術」「健康福祉」「生活」「子ども」の5部門、25講座を開設します。またこうした定期講座の他にも、子どもを対象とした事業や自主運営講座などを別途開催します。

詳しくは、広報4月号とともに配布しています「公民館講座・教室案内リーフレット」をご覧ください。締め切りは、4月22日(金)必着です。お近くの公民館までお申し込みください。

朝来市和田山保健センター・南但休日診療所 移転しました

新施設の完成に伴い移転しました。朝来市和田山保健センターは、名称も「朝来市保健センター」に変更しました。
(8～9頁に詳細を掲載)



【移転先住所】 和田山町法興寺378-1

【問い合わせ先】 地域医療・健康課 ☎672-5269

※電話番号はこれまでと変更ありません。

※休日診療所での受診を希望する際は、あらかじめ電話でご連絡ください。

健康カレンダー

4/16～5/15

月	日	曜日	内 容	場 所
4月	20	水	離乳食教室	朝来市保健センター
	21	木	8か月児健診	朝来市保健センター
	26	火	育児相談	朝来市保健センター
	28	木	こころのケア相談(要予約)	朝来市保健センター
5月	10	火	こころのケア相談(要予約)	朝来市保健センター
	12	木	1歳6か月児健診	朝来市保健センター
	13	金	3歳月児健診	朝来市保健センター

※乳幼児健診については、いずれも該当児に個別通知します。

「あさごいきいき百歳体操」を進めていきます!



自分の健康づくりのために、運動習慣を身につけたいと思う人は多いですが「一人では続かないなあ…」「家ではすぐに忘れてしまっ…」という声をよく聞きます。

そこで朝来市では、地域の皆さんが自ら健康づくりに取り組む形で、新しい体操『あさごいきいき百歳体操』を進めていきます。

この体操は、年齢を重ねて少し体に自信のないところがでてきても、気軽にできる「おもり」を使った体操です。

【この体操の効果は?】

◎筋力がつき、体を動かすのが楽になる。

◎転びにくい体になるので、骨折したり寝たきりになったりすることを防ぐ。

◎地域の皆さんと一緒に行動ので、仲間づくり・地域づくりにつながる。

※地域の皆さんが主体となって取り組んでいただく健康づくりです。初回からの数回は、市から運動指導等に出向きますが、それ以降はグループでの自主的な運営をお願いしています。

※平成28年度は、いろいろな機会を通じてこの体操を紹介していく予定です。

【写真】地区での自主的な取り組みのようす



■問い合わせ先 朝来市地域包括支援センター ☎672-6125

市民フォーラム「生涯現役の場おこし大作戦」を開催

市は、3月19日、さんとう緑風ホールで『市民フォーラム「生涯現役の場おこし大作戦」』を開催し、市民の皆さんなど約300人が参加しました。

このフォーラムは、年齢を重ねても、病気や障害があっても、地域や家庭においてそれぞれに役割をもつ「生涯現役」を目指すとともに、普段は接することの少ない、地域の皆さんと、医療や福祉にかかわる専門家の皆さんが、ともに話し合うことで「地域の絆」ができればと、朝来市社会福祉協議会との共催で実施したものです。

当日は、「話題提供」として、介護予防・日常生活支援総合事業についての説明や、神戸学院大学総合リハビリテーション学部 藤井博志教授による『地域づくり・支えあい活

動』と題して講演があり、朝来市での取り組みや、地域での協力体制の重要性が紹介されました。

続いて、参加した皆さんが地域ごとに6～10人程度でグループをつくり、『地域で出来る次の一手』をテーマにグループワークを実施。「集落や小地域での取り組みやすさ」や「重要性・緊急性」などについて分類し、地域で生涯現役を実現するためのこれからの活動のあり方などについて、話し合いました。

【写真】話し合う参加者





健康コーナー

■問い合わせ先
地域医療・健康課
☎ 672-5269 (朝来市保健センター)

こころの悩み、話してみませんか？ 面接相談・電話相談を行っています

ひとりで悩んでいませんか？

こころの悩みについて、県や市では面接や電話による相談を実施しています。お気軽にお問い合わせください。

●こんなことはありませんか？

- ◇自分自身に悩みがある、イライラする、わけもなく涙が出る
- ◇職場や家庭の人間関係で疲れてしまった
- ◇眠れない、あるいは眠っても寝た気がしない
- ◇こもりがちになる、不登校、仕事に行けない
- ◇その他、こころの問題など…

《面接による相談》

専門医や心理士が応じます。

●朝来市のこころのケア相談

開催日(曜日)	場 所	相談員
4月28日(木)	朝来市保健センター	医師
5月10日(火)	朝来市保健センター	心理士
5月19日(木)	生野保健センター	医師
6月28日(火)	山東老人福祉センター	医師
7月8日(金)	朝来市保健センター	心理士

※朝来市ホームページにも日程を掲載しています。

◇相談の申し込み・問い合わせ先

地域医療・健康課 ☎(672)5269

●兵庫県朝来健康福祉事務所のこころのケア相談

開催日(曜日)	場 所	相談員
5月11日(水)	朝来健康福祉事務所	心理士
7月7日(木)	朝来健康福祉事務所	医師

◇相談の申し込み・問い合わせ先

朝来健康福祉事務所地域保健課 ☎(672)0555

いずれの相談も…

※相談は、無料です。

※秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

※事前に電話で予約をお願いします。

※日程は7月までの予定です。

今後の予定は広報等に順次掲載します。

《電話による相談》

◎兵庫県のちと心のサポートダイヤル ☎078(382)3566

※月～金曜日 午後6時～翌午前8時30分

土・日・祝日は24時間

心の健康相談を中心に広く、相談に応じます。

◎兵庫県こころの健康電話相談 ☎078(252)4987

※火～土曜日

午前9時30分～11時30分、午後1時～3時30分

◎自殺予防いのちの電話 ☎0120(738)556

※毎月10日 午前8時～翌日午前8時

「早寝・早起き・朝ごはん」で生活リズムをつくりましょう ～健康あさご21～

朝来市では、健康あさご21に基づいて、食を通じた健康づくりをすすめています。食に関する知識を深め、楽しみながら健康的な食生活や健康づくりを実践しましょう。

《早寝・早起き・朝ごはん》

新年度がスタートし、生活環境が変わる時期です。この機会に生活習慣を見直し「早寝・早起き・朝ごはん」で規則正しいリズムを作りましょう。

早寝

しっかり睡眠をとることで、体の疲れを癒やし、心のバランスを保つことができます。また、夜ふかしをせず、夜食をとらないようにすることで、朝すっきりと目覚め、朝ごはんをおいしく食べることができます。

早起き

朝は一日の出発点です。朝の光を浴びることで体内時計がリセットされ、休息モードから活動モードへ切り替わります。

一日の活動の源である朝ごはんを食べるためには、体が目覚め、食べものを受け入れる準備が必要です。起きてから胃腸が動き出すまでには20～30分かかりますので、早起きを心がけ、しっかり体を目覚めさせましょう。

朝ごはん

◎朝ごはんの効果

- ◇体が目覚める…睡眠中に下がった体温が上昇し、体が目覚めます。
- ◇頭が目覚める…脳にエネルギーが届き、頭がすっきりと目覚めます。
- ◇肥満予防になる…朝ごはんを食べないと、体はエネルギー不足の危険を感じ、昼ごはん、晩ごはんのエネルギーを脂肪として蓄えようとします。
- ◇排便が促される…朝ごはんを食べると胃腸が刺激を受けて、排便が促されます。

◎バランスの良い朝ごはんにするために

今の朝ごはんにと工夫して、バランスの良い朝ごはんに近づくようにステップアップしましょう。

現在の朝ごはんの状況		ステップアップのためのひと工夫
何も食べていない		牛乳・ヨーグルト、果物など手軽に食べられるものを用意し、何か少しでも食べる習慣をつけることから始めましょう。
何か1品食べている	主食のみ	◇ごはん→納豆やしらす干し、のりなど簡単に食べられるものをプラスする。 ◇トースト→チーズをのせてチーズトーストにする。ピーマンやきのこ、ベーコンなどをのせるとさらにバランスアップ! ◇具だくさんの汁物をプラスする。 ◇牛乳・ヨーグルトや果物をプラスする。
	乳製品や果物のみ	◇おにぎりやトーストなどの主食をプラスする。
主食+主菜または副菜を食べている		主菜または副菜をプラスし、主食・主菜・副菜の3つの器が揃うように意識しましょう。果物・乳製品をプラスするとさらにバランスアップ! ※汁物は塩分を多く含むので、1日1杯程度にしましょう。

※主食…ごはん・パン・麺 主菜…肉・魚・卵・大豆製品 副菜…野菜・海藻類・きのこ類
朝来市ではホームページに、食と栄養に関する情報を掲載しています。こちらもぜひご覧ください。

朝来市ホームページ(<http://www.city.asago.hyogo.jp/>)

トップページ → 市民のみなさまへ → **健康** 食と栄養

または **朝来市 食と栄養** **検索**

「鳶ヶ城」登城路整備・案内看板設置

大蔵地域自治協議会は、土田区と宮田区の境にある山城跡「鳶ヶ城」で、登城路と案内看板の整備に取り組んでいます。

「鳶ヶ城」は、南北朝期の文献にも登場するなどの歴史があり、鎌倉時代には地頭土田氏の居城として築かれたと伝わります。古くから地元の皆さんに親しまれてきましたが、近年は山頂にある主郭への道が荒れるなど、訪れる人も少なくなっていました。

現在、同自治協では、子どもや高齢者など幅広い年代の皆さんに、気軽に地域の歴史に触れてもらえるよう、安全で歩きやすい登城路の整備や、山頂の樹木を伐採し、かつての眺望を取り戻すなどの取り組みを進めています。3月5日には、同自治協の皆さんが参加し、城の歴史を紹介する案内看板を設置したり、登城路に丸太を設置し登りやすくしたりするなどの作業を行いました。



梁瀬金管バンドクラブ定期演奏会



梁瀬金管バンドクラブは、3月13日、さんとう緑風ホールで「定期演奏会」を開催しました。当クラブは、地域の音楽文化を担う子どもたちを育成しようと、6年前に梁瀬小学校から離れ、保護者の皆さんや有志の皆さんを中心に地域での運営を続けています。

「定期演奏会」は毎年この時期に開く恒例の催しで、1年の活動を締めくくるものです。今回も、小学3～6年生14人の部員が、「ラデッキー行進曲」や「威風堂々」などの曲を、集まった約80人の皆さんを前に披露しました。また、保護者の皆さんや、地域で音楽活動をしている有志の皆さんの演奏、部員と中学生OB・OGによる合同演奏なども行いました。

梁瀬金管バンドクラブでは、随時部員を募集しています。また、催しなどでの出演も受け付けていますので、お気軽にご相談ください。(☎ 090 - 2017 - 9469・垣尾)

鉱山経営に関する貴重な資料を展示

3月3日から21日までの期間、生野新町のかながせの郷で「特別展 明治期の山田家と鉱山経営 生野銀山から樺坂鉱山へ」が開かれました。

これは奥銀谷地域自治協議会の主催で行われたもの。同自治協では、神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター、市教育委員会とともに、この地で長らく鉱山経営に携わってきた山田家に残された史料の整理に取り組んでいます。定期的にこれらの成果を披露する展示会を開催しており、今回は、特に樺坂鉱山(多可町)と生野鉱山との関係をあらわす史料を中心に紹介されました。



「目からウロコ」のセミナー 高口光子 in あさご

理学療法士・介護支援専門員・介護福祉士として30年の経験を持ち、「介護の現場」から等身大の発言・提案でテレビ出演や講演などで活躍中の高口光子さんを招いての講演会です。

★期日 5月21日(土)

★会場 和田山ジュピターホール 小ホール(玉置)

★内容

午前の部 午前10時～午後0時30分(市民の皆さん対象)
「認知症も寝たきりも怖くない!」～入って後悔しない施設とは～

午後の部 午後1時30分～4時(看護・介護の関係者対象)
「なぜ、人は虐待をするのか」～働きやすい職場とは～

★定員 各部 100人

★参加料 午前の部…無料 午後の部…1日通し…1,000円

★申し込み 所定の用紙に必要事項を記入し5月10日(火)までに(必着)

★問い合わせ先

さかもと医院 通所リハビリセンター ☎(670)3321

あなたはまちの未来 ASAGOiNG なひと

No.6

あさご高校社会活動部

たけむら なおと
竹村 直登さん (小田和区)



【プロフィール】 平成10年(1998)生まれ。県立生野高校の3年生。現在、「あさご高校社会活動部(以下、活動部)」という地域おこし協力隊が立ち上げた、高校生の目線で朝来市の魅力発掘と、観光プランづくりなどをおこなう活動に参加している。27年の2月15日にスタートし、高校生有志で、月に2回の野外活動をおこなうほか福島県郡山市での活動発表や、プランづくりを学ぶ「AsagoLabo」に参加した。「あさご・ささゆりホール」で開催されたAsagoLaboの最終プラン発表会では、活動部に参加し地域に飛び出す中で、自分たちの住むまちに関心を持っていなかったことに気づき、「朝来市のために何かしたい」という思いを持つまでの気持ちの変化を等身大の言葉で話し、会場からこの日、一番の拍手が贈られた。

【朝来の大人のイメージ】 大人には堅いイメージがあったが、活動部で関わることで印象が変わった。自分よりも経験が豊富で、「良いまちにしたい」と思う人が多いことに驚いた。なぜその仕事を選んだのかなど、大人とディスカッションをしてみたい。

【活動部に参加して】 自分の意見を人に言うことができるようになった。メンバーや地域の大人とディスカッションをすることが楽しく、地域のことを知るのが楽しい。市外に進学を考えているので1年間で、もっと地域と関わりたいし、たくさんの人から話を聞きたい。

【ひとこと】 活動を通じて感じたことや楽しさを同じ高校生に伝えたい。まだ形にはなっていないが、朝来市で何か挑戦してみたい。

暮らしの情報コーナー

No.77 電力の小売りが自由化されました～あわてて契約しない! 便乗商法に注意!～

事例 「4月から電力の小売りが自由化された。今より電気代が4割安くなる。説明に行きたい」と知らない業者から電話があった。信用できるか。(60歳代、男性)

4月1日から電力の小売りが自由化され、大手電力会社以外の小売会社から電気を買うことが可能になりました。小売会社と契約するときは、登録業者であるか、居住する地域に供給できる会社であるかを確認したうえで、料金や契約期間、解約料等の説明を十分に聞いて検討しましょう。切り替えの契約をしなければこれまで通りの料金メニューで大手電力会社から電気が供給されますので慌てて契約する必要はありません。訪問販売や電話勧誘で小売会社と契約したときは**8日以内であればクーリング・オフができます**。

また、便乗して、太陽光発電やオール電化システムなど、小売り自由化とは直接関係のない商品やサービスを勧められる可能性もあります。必要ない場合はきっぱり断りましょう。

■不審に思ったとき、困ったときには…消費生活相談 たじま消費者ホットライン ☎ 0796-23-1999
市消費生活センター(市民課内) ☎ 672-6121 県立但馬消費生活センター ☎ 0796-23-0999
経済産業省 電力自由化専用ナビダイヤル ☎ 0570-028-555

▼昨年12月から市内11会場で行った「平成27年度まちづくりフォーラム」が終了しました。ご協力をいただきました皆さん、足を運んでいただきました皆さん、ありがとうございました。今回は、テーマについて、より地域の状況に沿った内容でそれぞれ設定いただきましたが、いかがでしたでしょうか。▼私は、ほとんどの会場に出向きましたが、そこで感じましたのは、参加された皆さんの「地域を何とかしたい」との思いでした。また、「地域のキーマンとなる人」の大切さでした。「まちづくりは人づくり」と言われるようになって久しいですが、まちに活気をもたらしたり、新たな人を呼び込んだりするのは、地域の人たちの魅力だと、あらためて気づくことができましたように思います。▼新年度も広報を担当させていただくことになりました。引き続きよろしくお願います。微力ながら広報を通じてまちづくりのお手伝いができればと考えております。地域で活躍する皆さんや、ユニークな取り組みなども紹介できればと思いますので、ぜひ情報をお寄せください。

編集
後記

▼昨年12月から市内11会場で行った「平成27年度まちづくりフォーラム」が終了しました。ご協力をいただきました皆さん、足を運んでいただきました皆さん、ありがとうございました。今回は、テーマについて、より地域の状況に沿った内容でそれぞれ設定いただきましたが、いかがでしたでしょうか。▼私は、ほとんどの会場に出向きましたが、そこで感じましたのは、参加された皆さんの「地域を何とかしたい」との思いでした。また、「地域のキーマンとなる人」の大切さでした。「まちづくりは人づくり」と言われるようになって久しいですが、まちに活気をもたらしたり、新たな人を呼び込んだりするのは、地域の人たちの魅力だと、あらためて気づくことができましたように思います。▼新年度も広報を担当させていただくことになりました。引き続きよろしくお願います。微力ながら広報を通じてまちづくりのお手伝いができればと考えております。地域で活躍する皆さんや、ユニークな取り組みなども紹介できればと思いますので、ぜひ情報をお寄せください。



「朝来市地域おこし協力隊 28年度の抱負!」

【4月号】 新年度がはじまりました。一歩ずつ前向きに、朝来で楽しみながら進んでいきます。

《今月の編集長》

しのはら りょうた
篠原 諒太



観光交流課 所属
篠原 諒太 (3年目)
変わらず日々、勉強です。協力隊だからこそのできることを、結果として残します。



奥銀谷地域自治協議会 所属
加藤 貴之 (3年目)
夢は関西一のお惣菜屋さん! 加工所の立ち上げに笑顔と元気で取り組みます!



生野支所 所属
今村 未希 (3年目)
生野の人と資源が主役になる産業支援、次世代と地域で活躍されている人を結びます。



与布土地域自治協議会 所属
佐竹 鑑 (2年目)
4月からは2年目になるので、さらに新しいことに挑戦していきたいと思っています。



竹田地域自治協議会 所属
吉原 剛史 (3年目)
任期後の自立・定住を見据えて地域の方、移住者と連携を深めて活動をしていきます。



朝来市商工会 所属
松木 祥平 (3年目)
最終任期の3年目です。変革し、定住できる現実的な私自身の未来を作ります。



あさご暮らし応援課 所属
西村 大輔 (2年目)
あつという間の1年でした。移住者と地域の橋渡しとなれるよう活動に力を注ぎます。



梁瀬地域自治協議会 所属
中島 英樹 (2年目)
あつという間の2年目に突入です。今年度は1つでも形にできるように頑張ります。



大蔵地域自治協議会 所属
高田 尚希 (2年目)
1年目は多くの人に出会えた。2年目は本腰を据え地域課題と生業に取り組めます。

加藤菜穂子さんからメッセージ

私、加藤菜穂子は3月で朝来市地域おこし協力隊を卒業しました。子どもを授かりまして出産・子育てに専念します。地域の皆さんと一緒に、活動を共にできたことを大変うれしく思います。感謝の気持ちでいっぱいです。お世話になった皆さま、本当にありがとうございました。
[加藤 菜穂子 いくの地域自治協議会に地域おこし協力隊として27年度3月まで所属]



あさご高校社会活動部 facebookページ
https://www.facebook.com/asakou.syakatsubu
担当: 地域おこし協力隊 篠原

3月27日にお世話になった地域の皆さんに感謝を伝えるため「菜の花」という名前のカフェを1日限定で開催しました。
1か月間メンバーと共にどうしたら喜んでもらえるか、どうしたら感謝が伝えられるか何度も何度もみんなで相談しました。
この活動に高校生として参加できるのもこれでラスト。この1か月間メンバーと会ったびしり寂しさが押し寄せてきました。
この活動では、さまざまな人との出会い、新たな発見がたくさんあり、高校では学べないようなこともたくさん学べて本当に楽しかったです。そしてこの活動で自分の新たな目標も見つけることができました。
この活動を活かし、これからも頑張っていきたいです!



あさご高校
社会活動部

梶原 菜々子
ななこ

【生野高校】